

ル・ノートルがもたらした フランス庭園文化

北野高校第67期 昭和30年卒
杉尾伸太郎

シラノ・ド・ベルジュラック

- 1619 パリでシラノ誕生
- 1629 パリのリジュール学院へ
- 1639 ガスコンの青年隊へ
- 1640 重傷引退 スカロンとつきあう
(マントノン夫人の夫)
- 1641 マザラン枢機卿になる
モリエールとつきあう
- 1642 リシュリー枢機卿死
- 1649 「レ・マザリナード」刊行
- 1651 フロンド派に反対する手紙
材木を頭に
- 1655 36歳パリ郊外で没
- 1657 ル・ブレ「世界諸国旅行」出版
- 1661 マザラン没
フーケがダルタニアンに逮捕される
- 1844 デュマ「三銃士」
- 1897 エドモン・ロスタン「シラノ」上演



世界で最も有名な造園家の一人 アンドレ・ル・ノートルの生い立ち

- 3代続く宮廷庭園師 祖父ピエール？父ジーン
1613年3月12日チュルリー宮苑付近で誕生
姉2人(庭園師に嫁ぐ)
- 画家シモン・ヴェに弟子入り。ルーブル大回廊で作
業。画家ル・ブランと友人に
- 1637(24歳) チュルリー庭園における庭園師父の
後任者として任命。専ら刺繍花壇の作業
- 1648(35歳) 国王付き庭園設計者に任命
- 1656(43歳) 建築監督に就任。ル・ブランに誘われ
ヴォー・ル・ヴィコントの設計に加わる



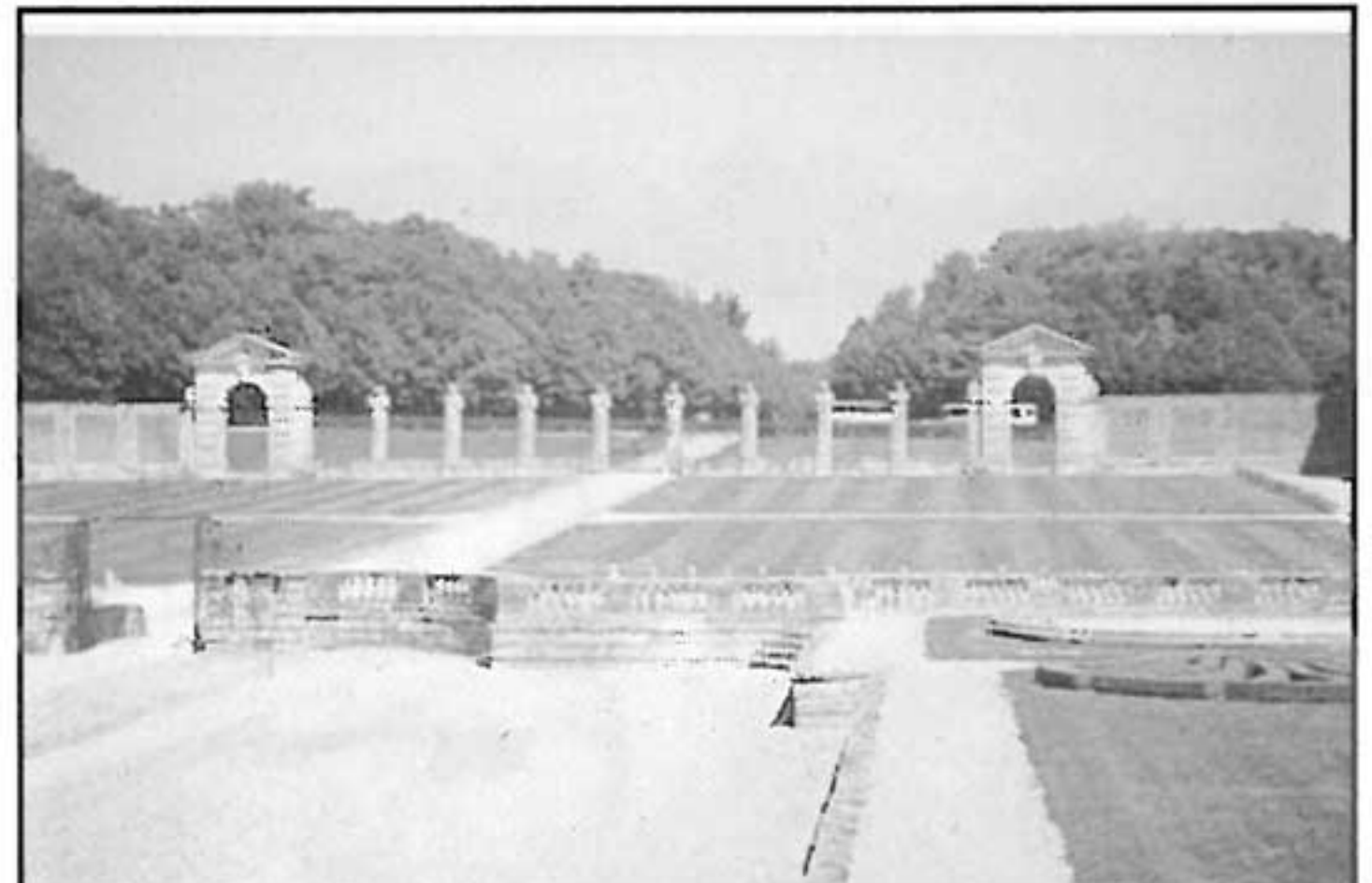
ル・ノートル



フーケ

ヴェルサイユの原型ヴォー・ル・ヴィコント

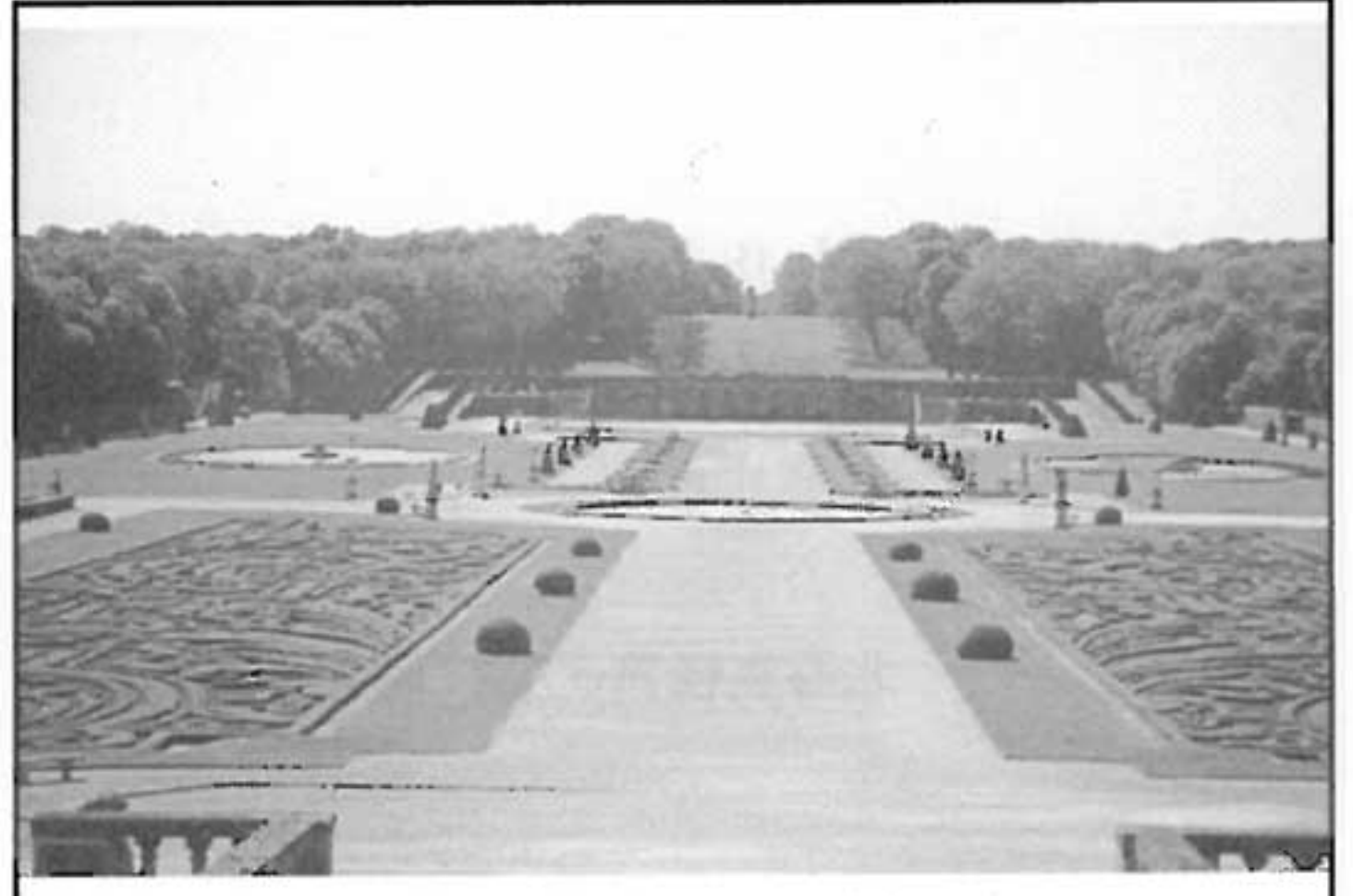
- 1653 マザラン(1602~1661)はニコラ・フーケを
大蔵大臣に任命
- 1656 フーケ ル・ヴォーと契約
- 1661 3月マザラン死去 ルイ14世の親政
8月17日饗宴
- 1661 9月5日 ナントでダルタニアンに逮捕される
- 1665 ル・ノートル 図面を持ち出す
コルベール大蔵大臣
- 1680 フーケ イタリアアルプスのピネロールで
獄死



ヴォー入口テルム境界神像



キューポラのある城



1019m先のヘラクレスが消失点



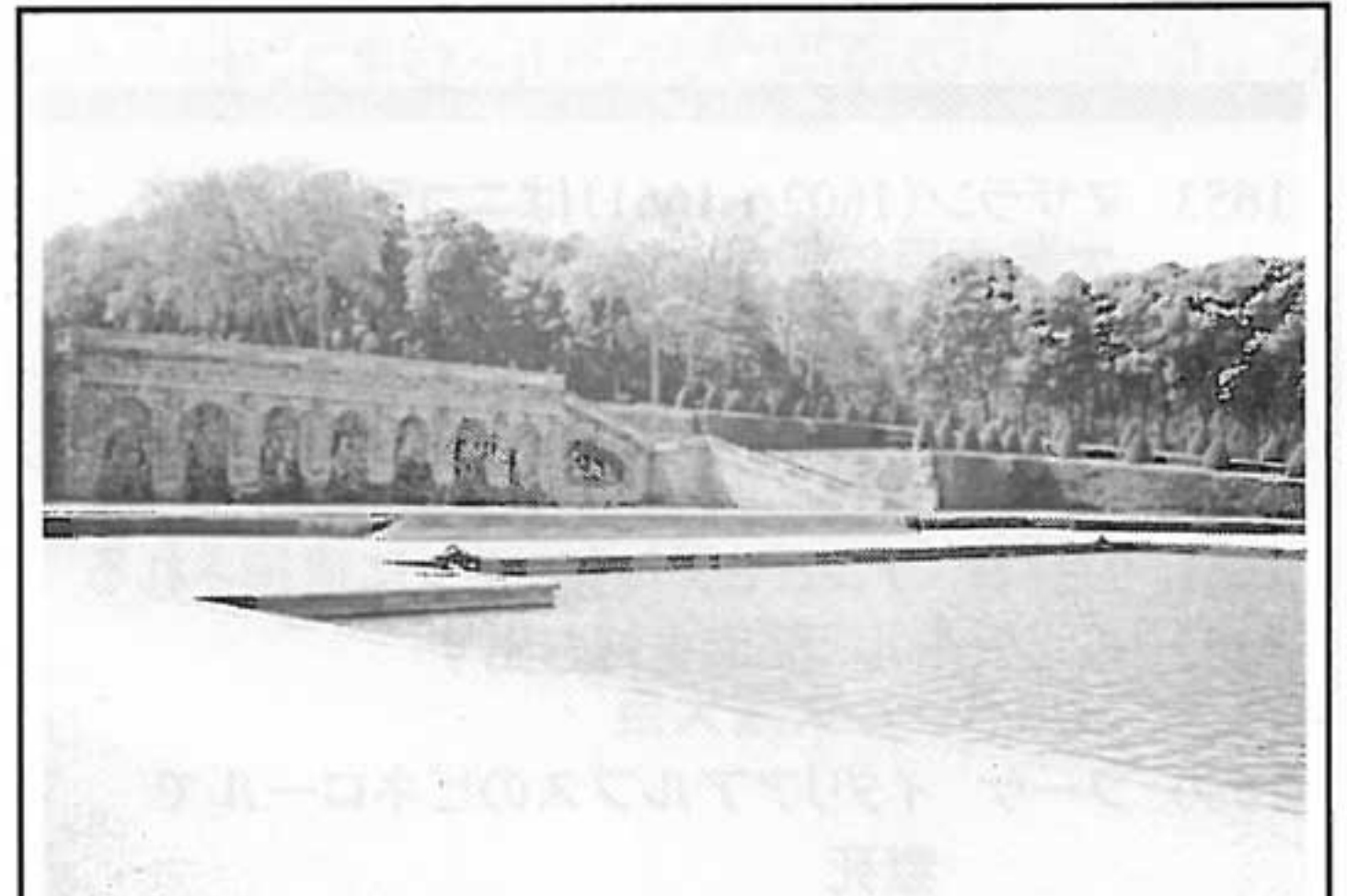
ヴォー・ル・ヴィコント城



航空写真のヴォー



5段16列のカスケード



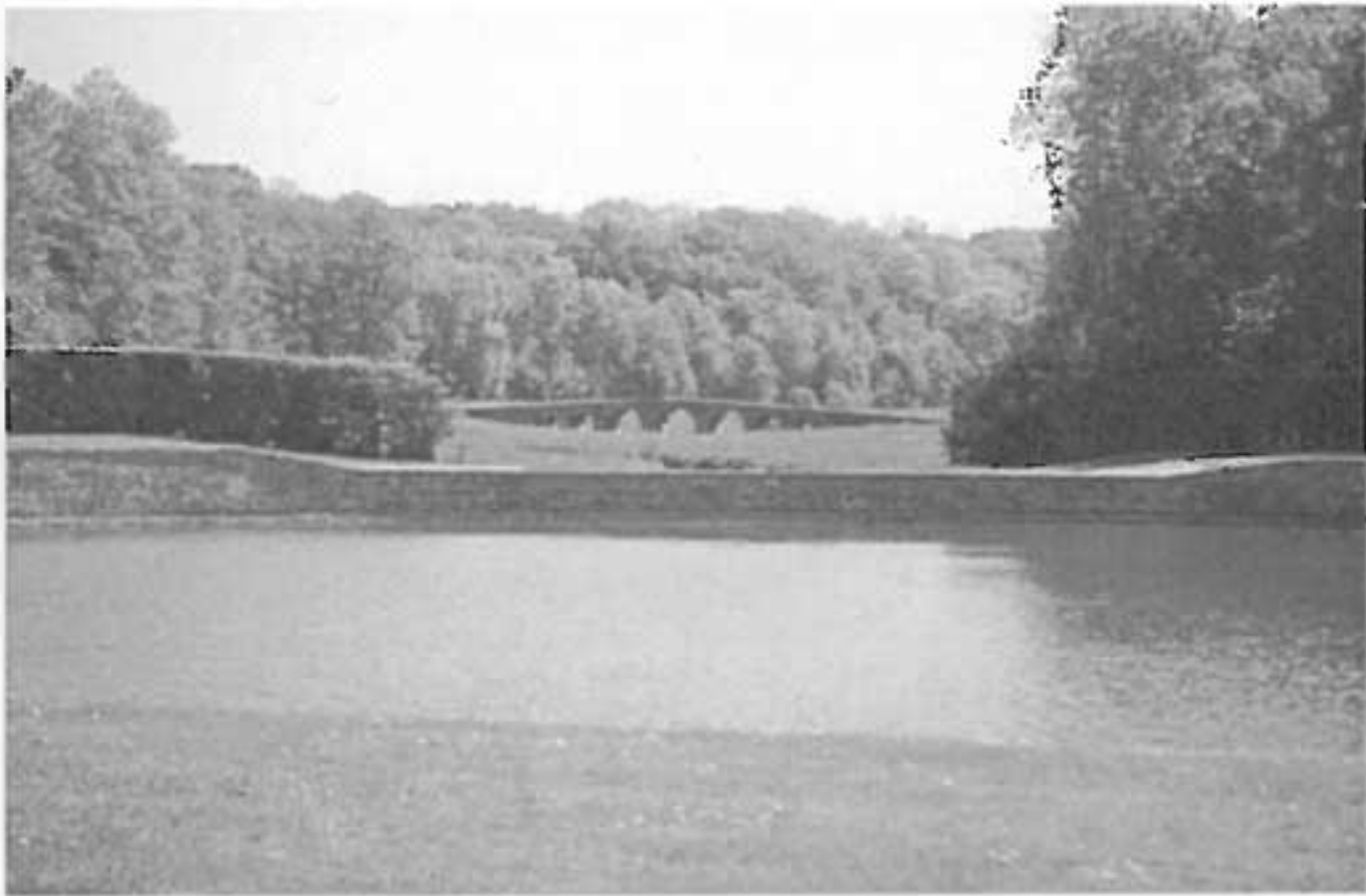
カスケード対岸のグロッター



大運河の向うから城を望む



ヘラクレス 高さは城と同じ



フライパンの池とオーバーフロー



ル・ノートルの図？
ピラミデの計画

ヴェルサイユの始まり

- 1631 ルイ13世(32歳)ヴェルサイユ館を城へ
- 1649 ルイ14世(11歳)サンジェルマン・アンレーへ
「フロンドの乱」を避けて避難
- 1661 マザラン死亡しルイ14世親政、フーケ逮捕
- 1663 ヴェルサイユ着工
- 1664 魅惑の島での悦楽 ヴェリエールのため
- 1670 アンブロップ建築完成
- 1674 ルイ14世 ヴェルサイユへ
- 1679 ルノートル イタリーへ
- 1682 フランス宮廷ヴェルサイユへ移る
- 1700 ルノートル 87歳 9月15日没

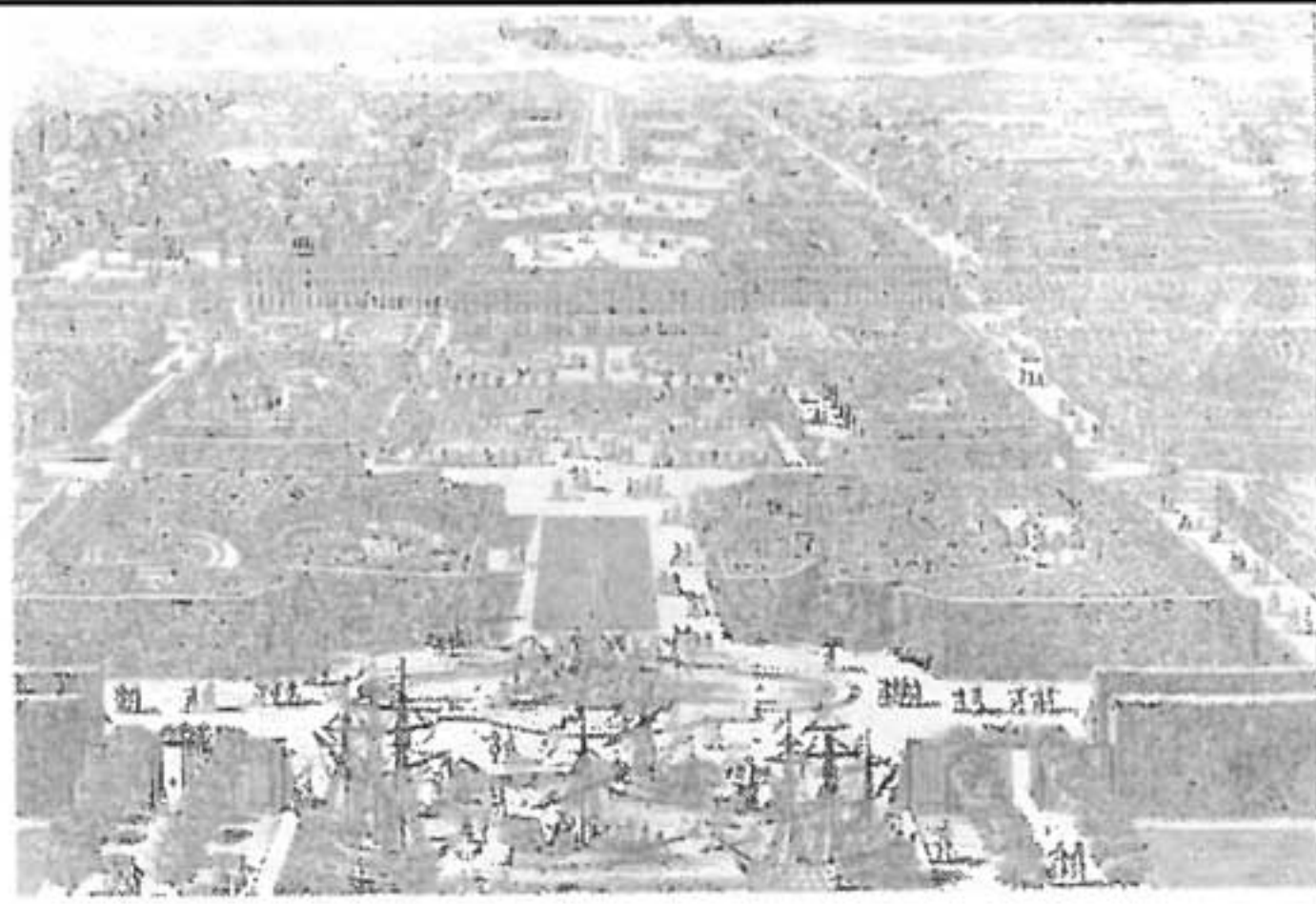


ルイ14世



ヴェルサイユ主要部全図

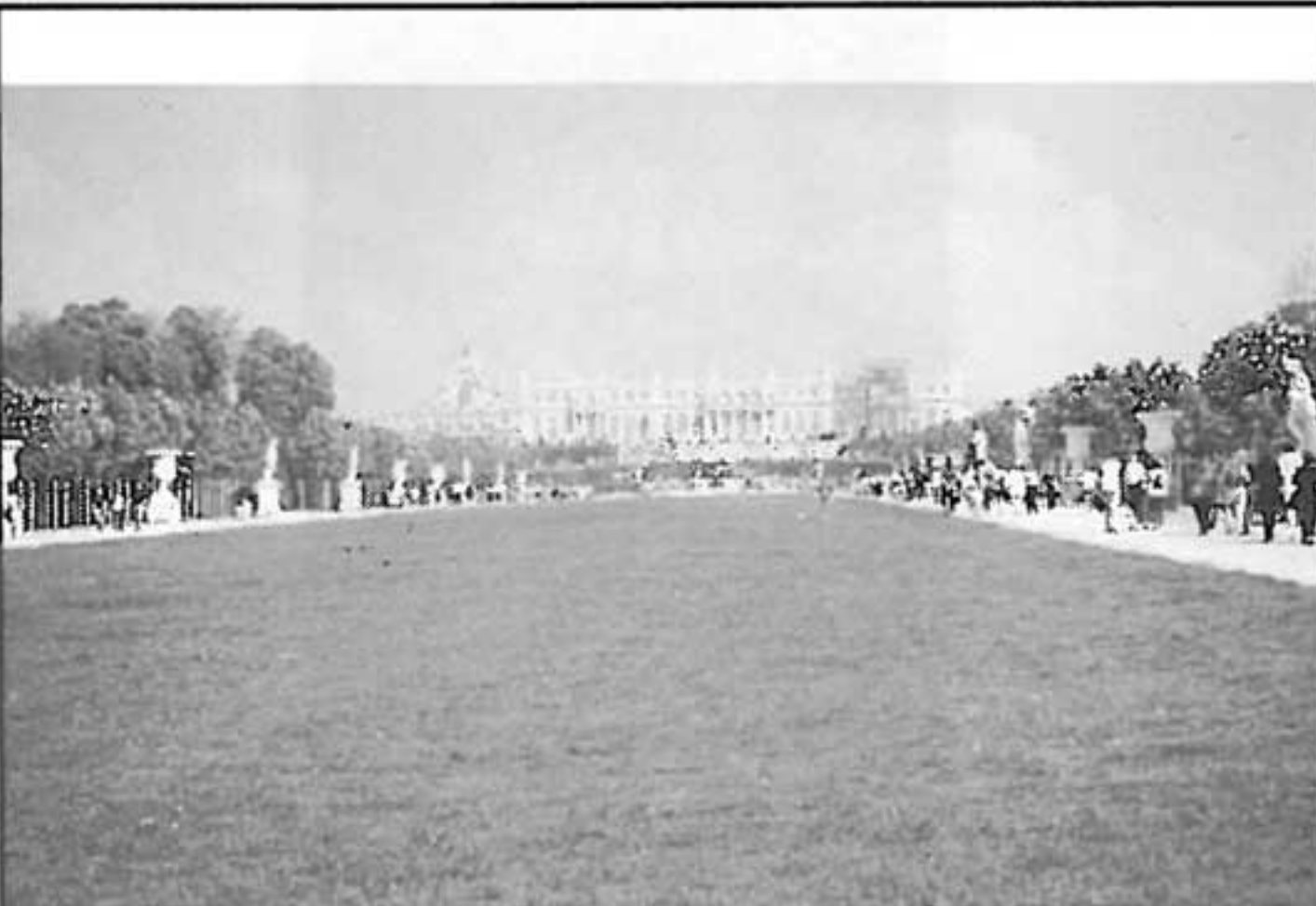
初期のヴェルサイユ



完成したヴェルサイユ



ラーヌの泉水



王の道



アポロンの泉水



南の庭園



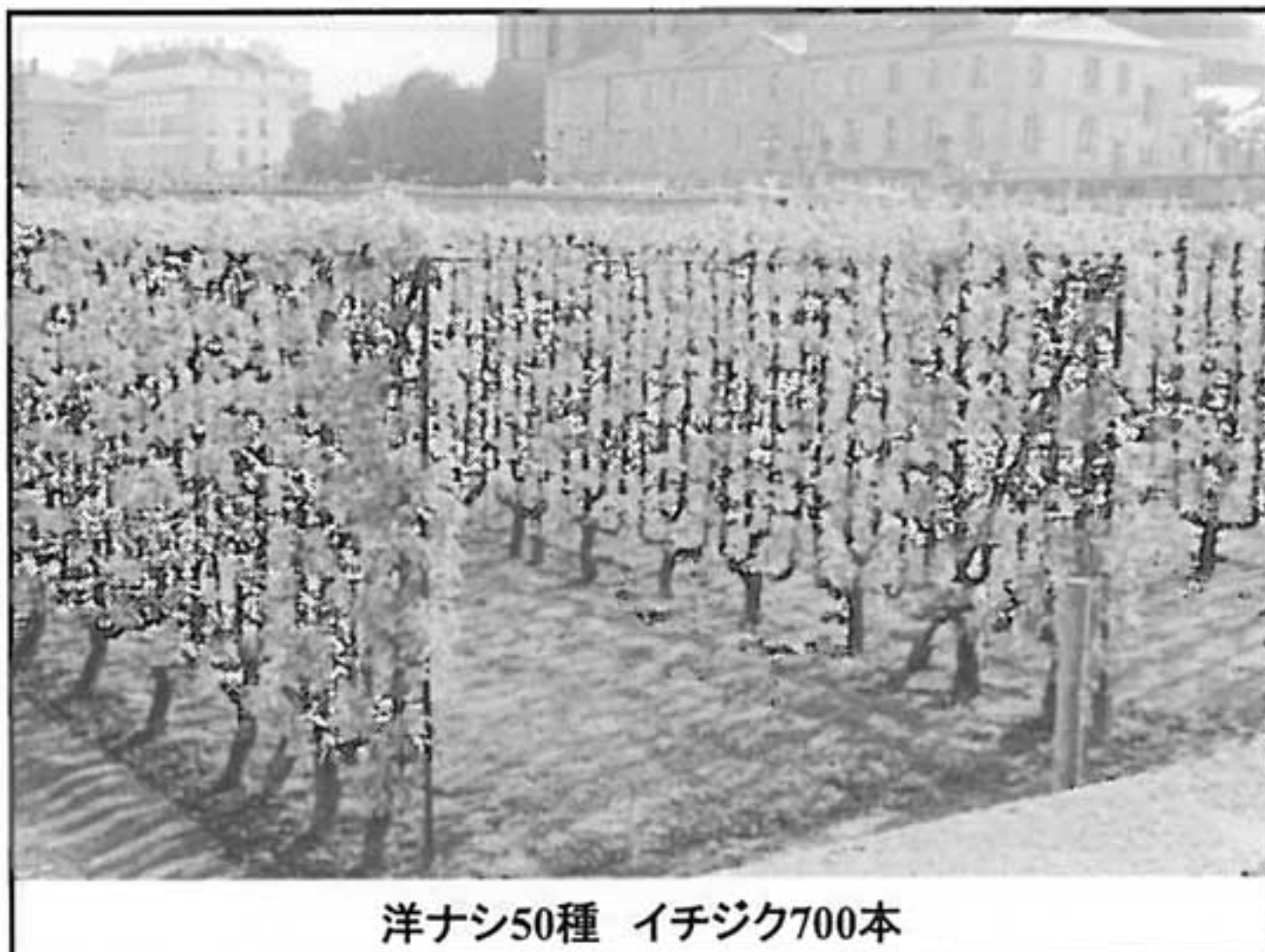
オランジュリー



手前オランジュリの庭 向うスイス人の池



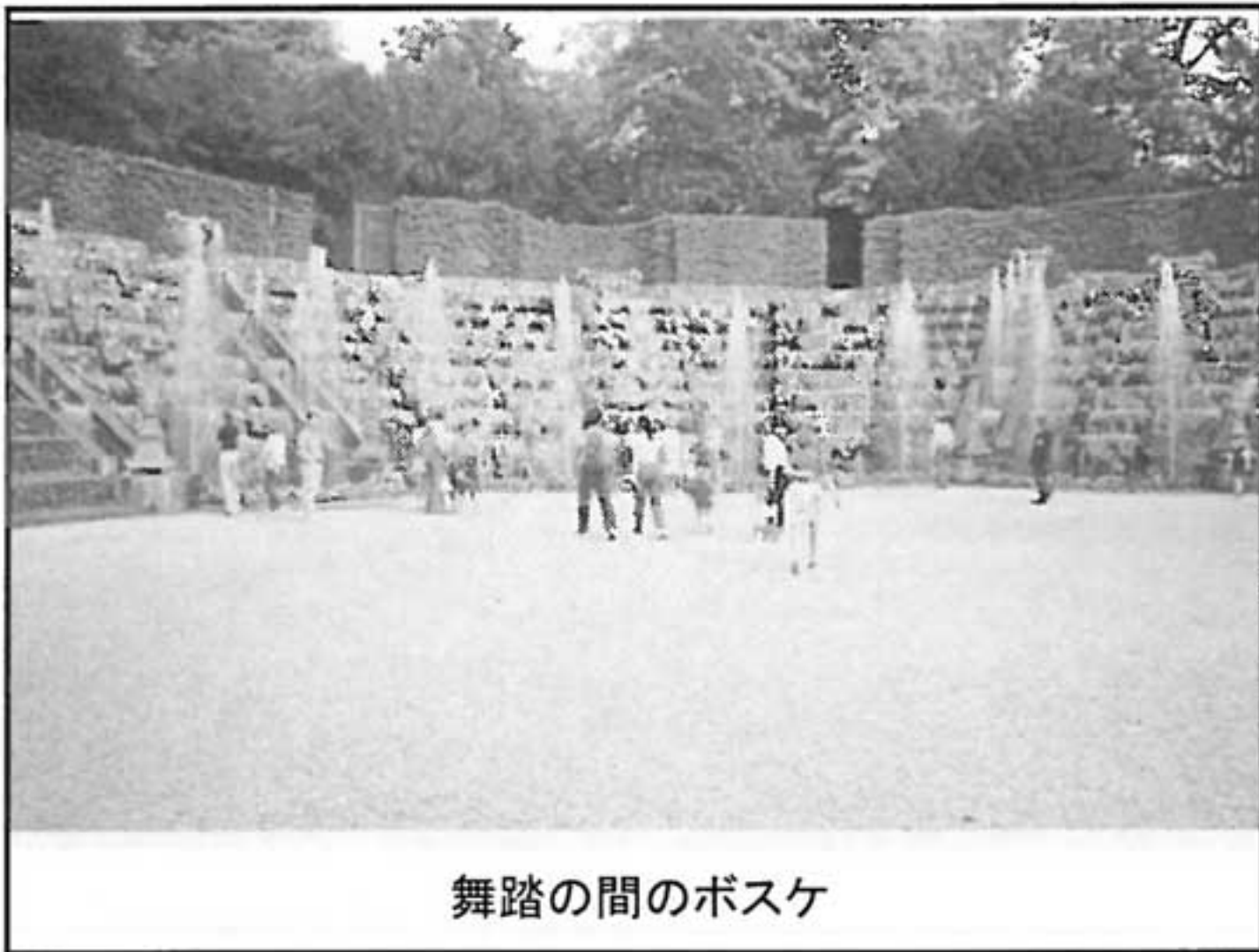
1678~83(クオンティニー) 王の野菜園



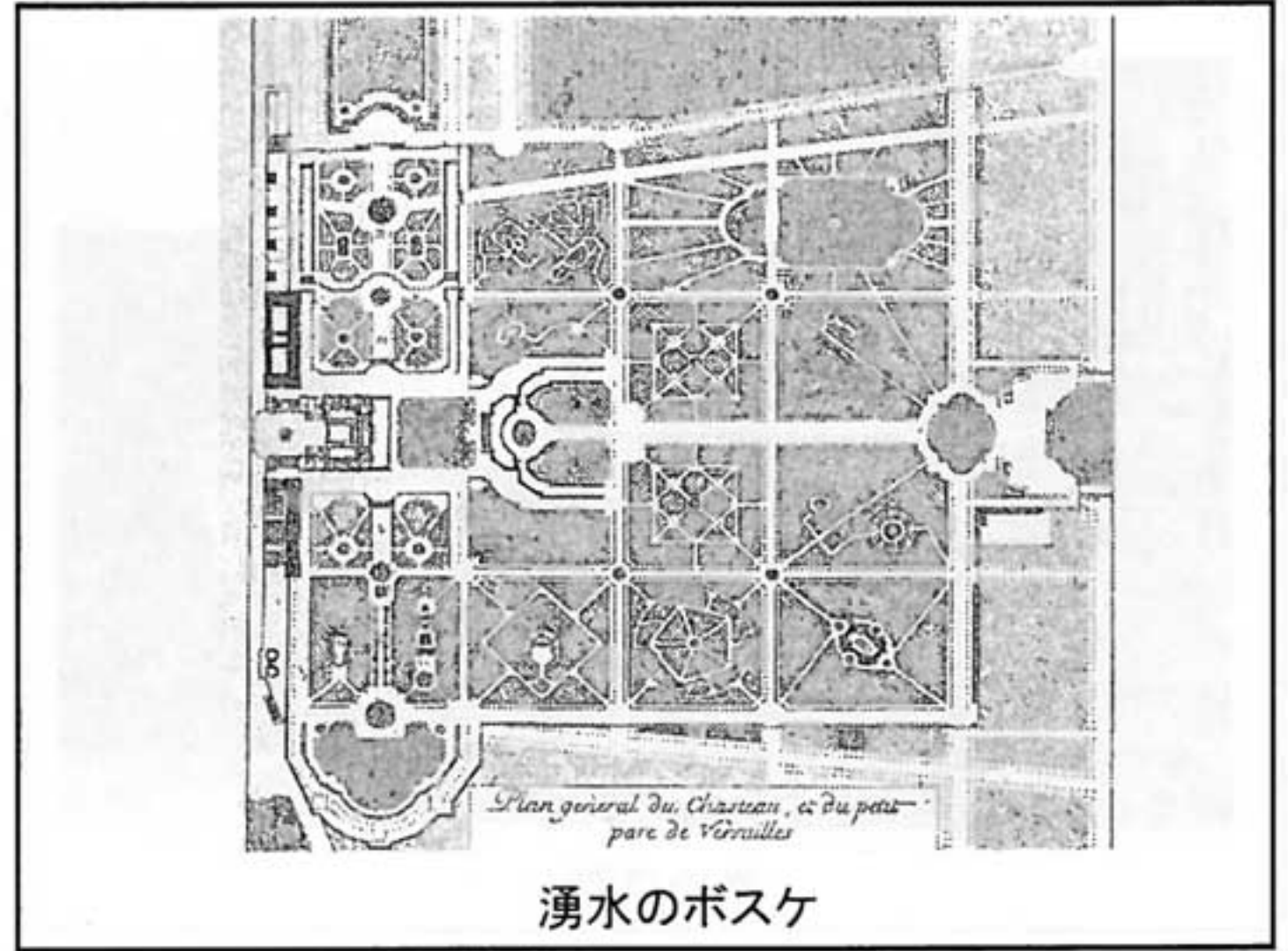
洋ナシ50種 イチジク700本



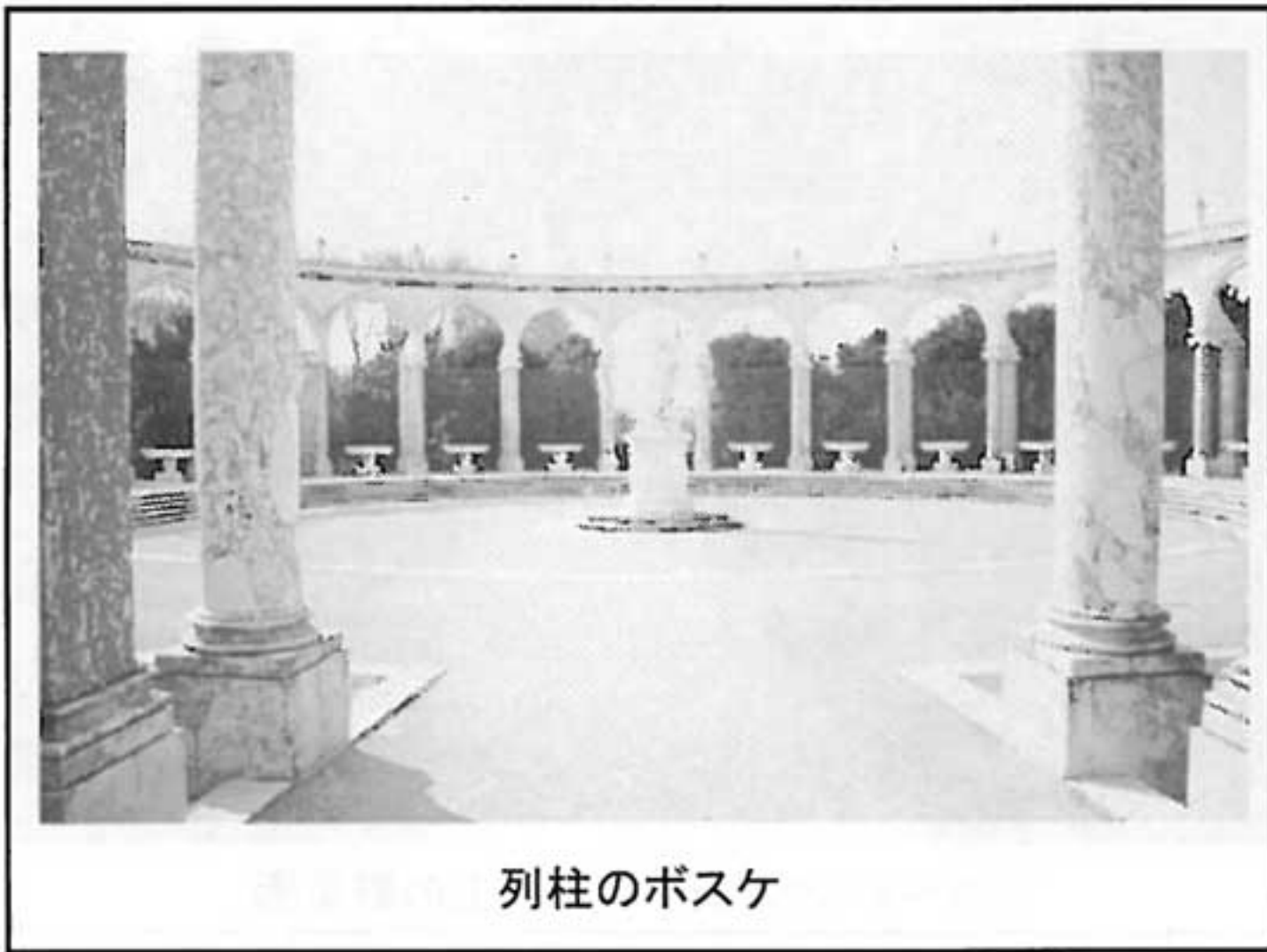
野菜園図



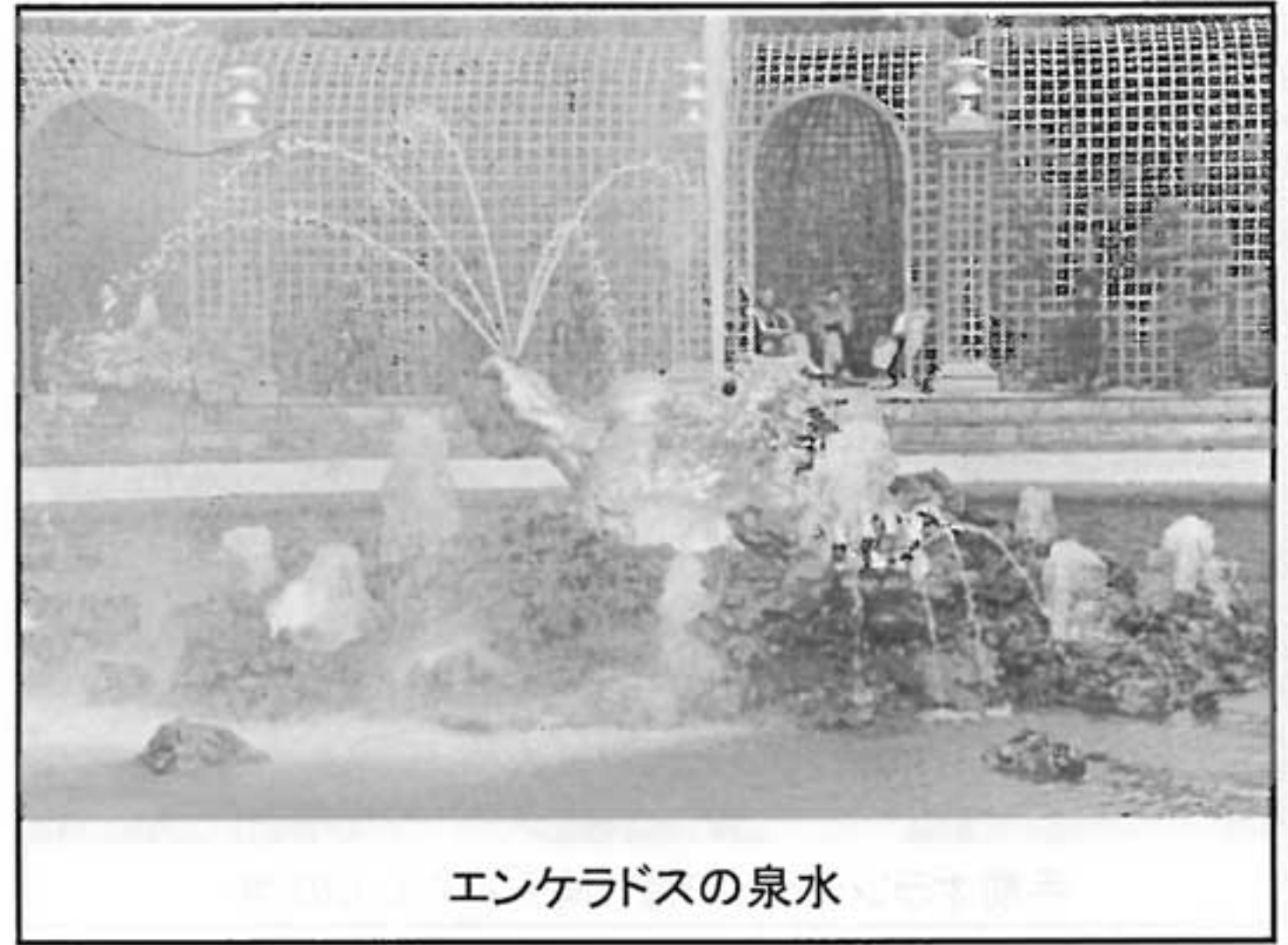
舞踏の間のボスケ



湧水のボスケ



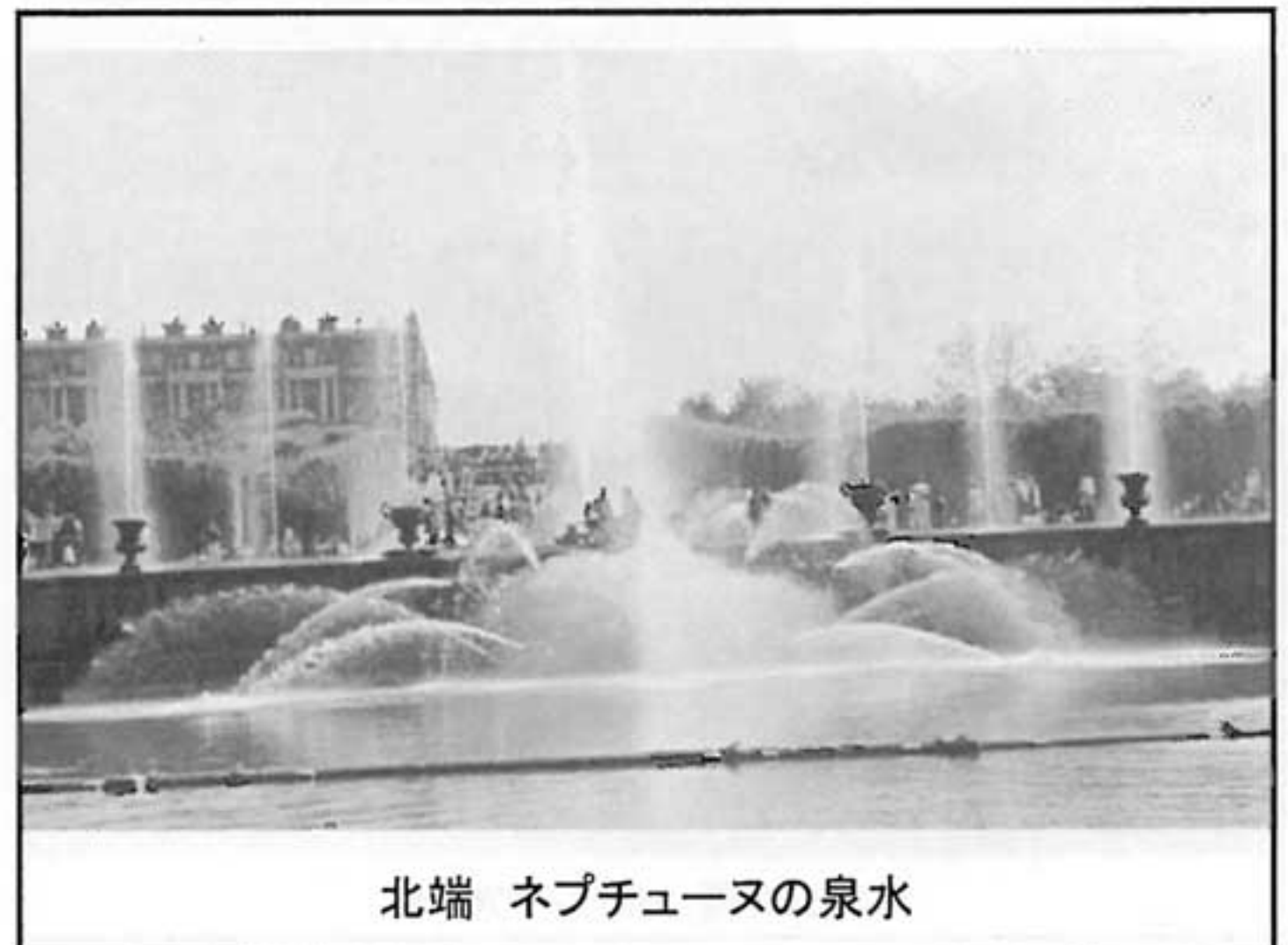
列柱のボスケ



エンケラドスの泉水



2005年修復した3つの泉水



北端 ネプチューヌの泉水



ドラゴンの泉水



ピラミデの泉水



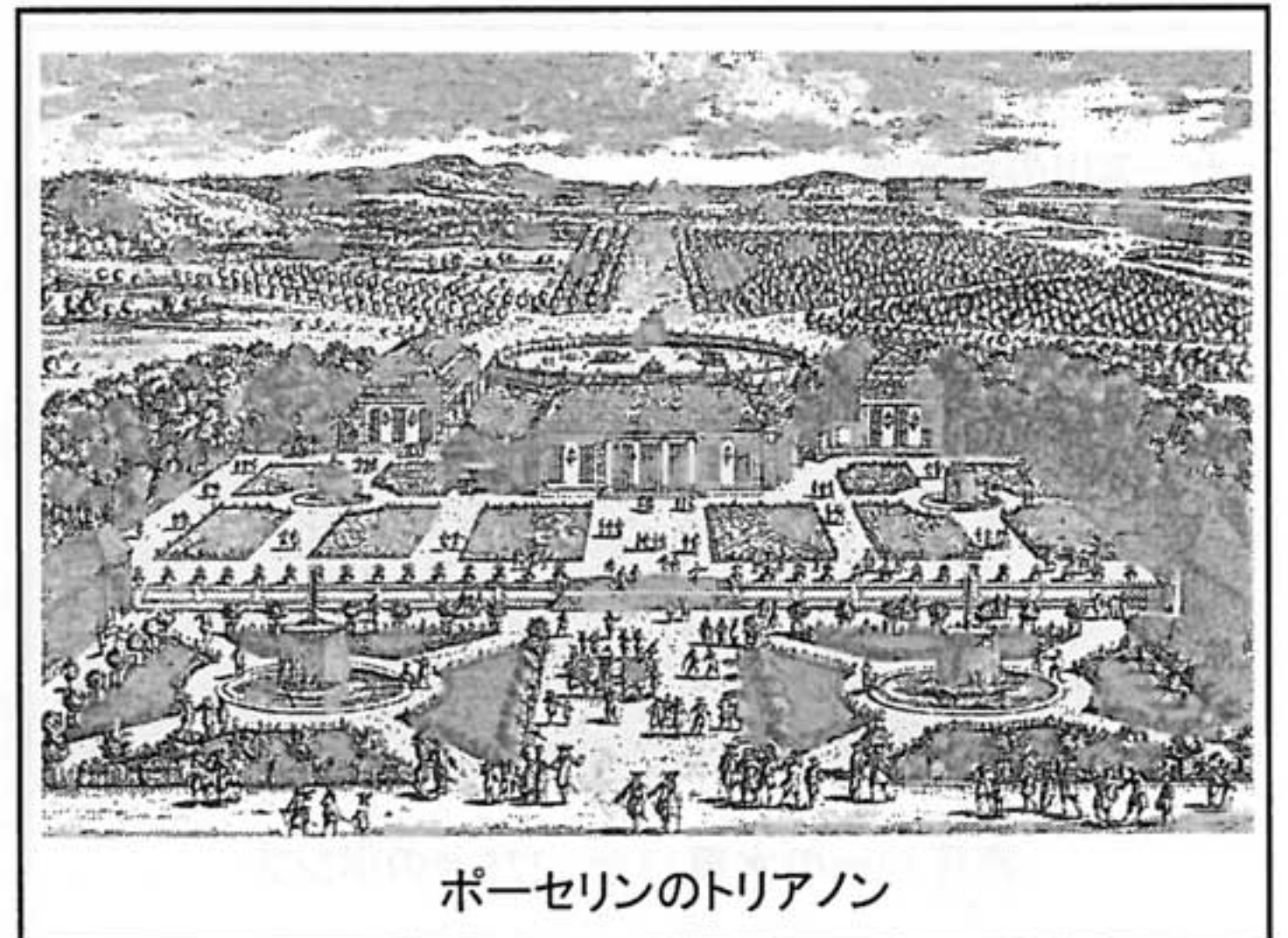
小運河南端 メナジェリー入口



ル・ヴォーのメナジェリー



小運河 北端トリアノン入口



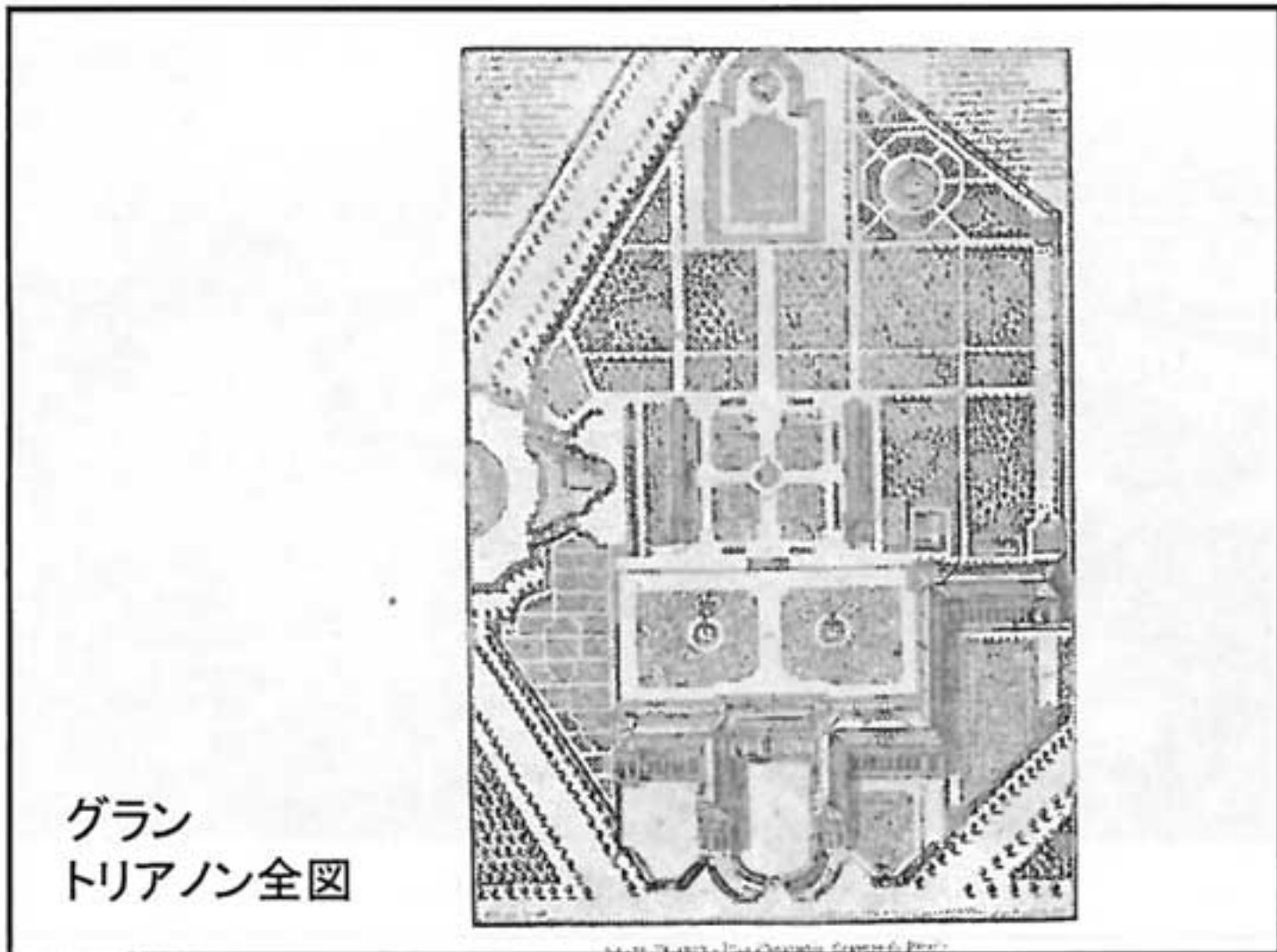
ポーセリンのトリアノン



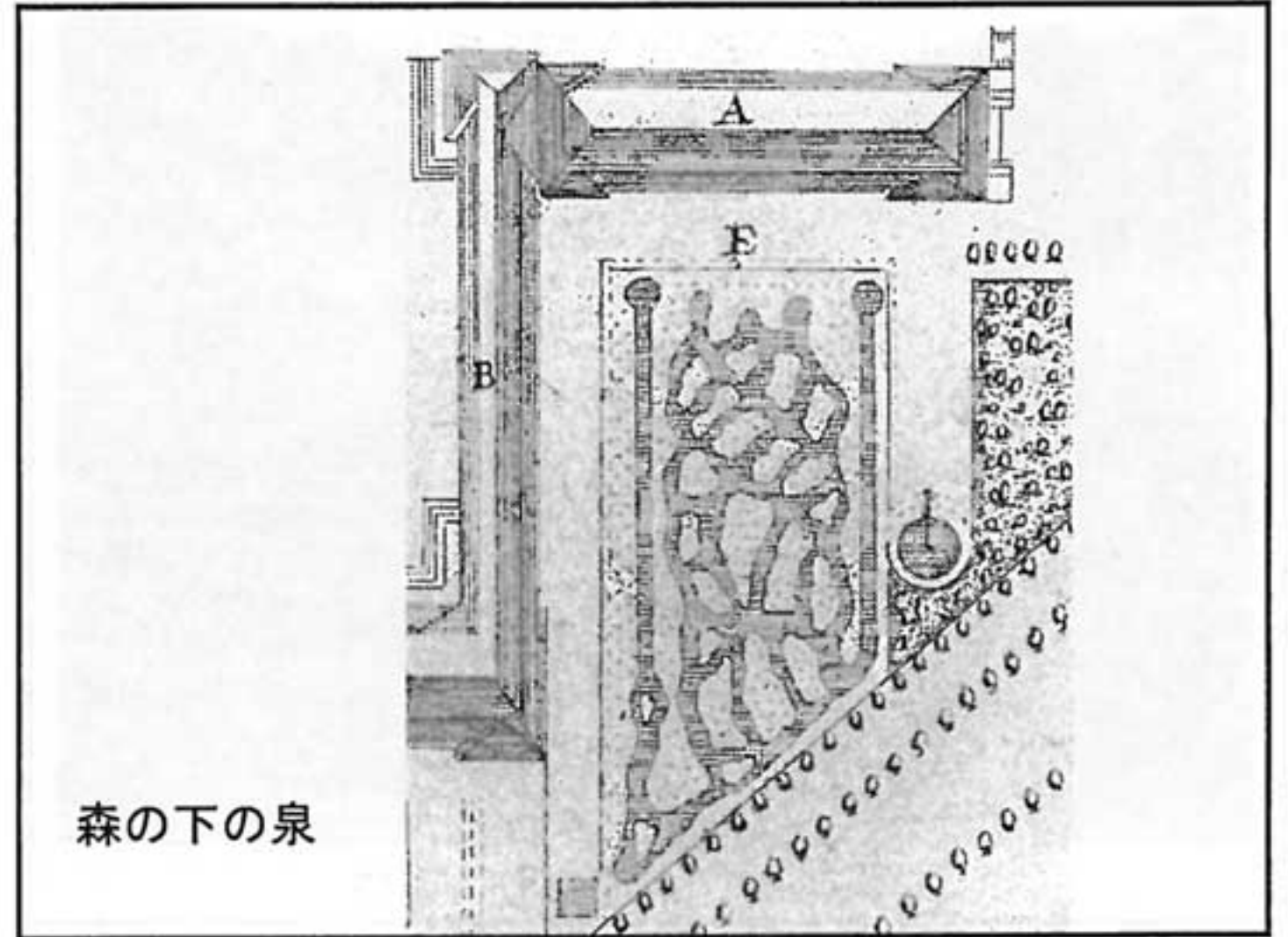
トリアノン



ポルチコから花壇



グラン
トリアノン全図



森の下の泉



セーヌ川の揚水場

直径12mの水車13台 225台のポンプ



1674年の祭典

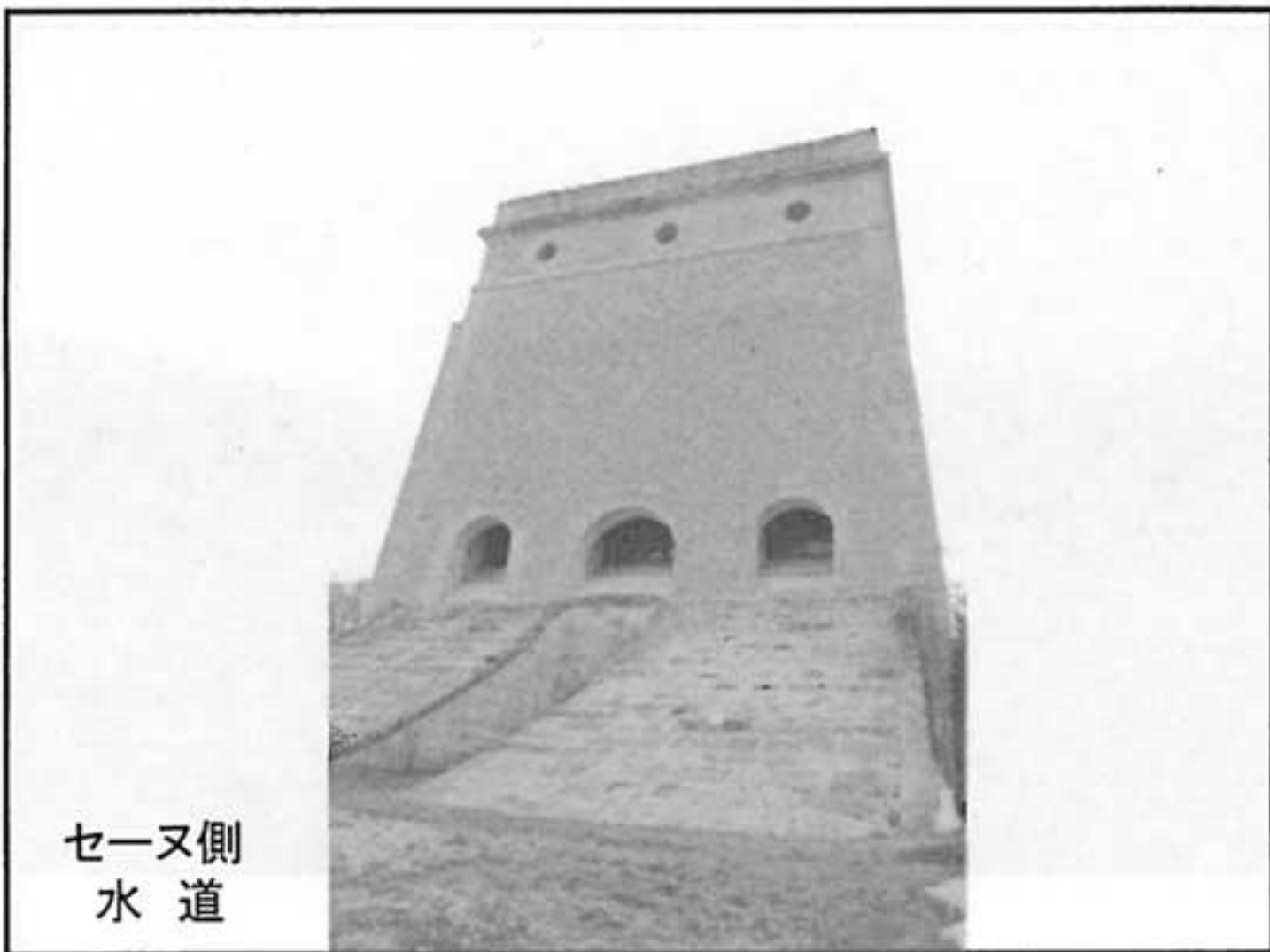
*Fountain display on the
Grand Canal, 18 August 1674
Le Parny, 1676*
"Fountains and fountains set up for
the festival during the Grand
Tour and a suitable platform
traces with a large
an oblique perspective display."



セーヌ川 取水場



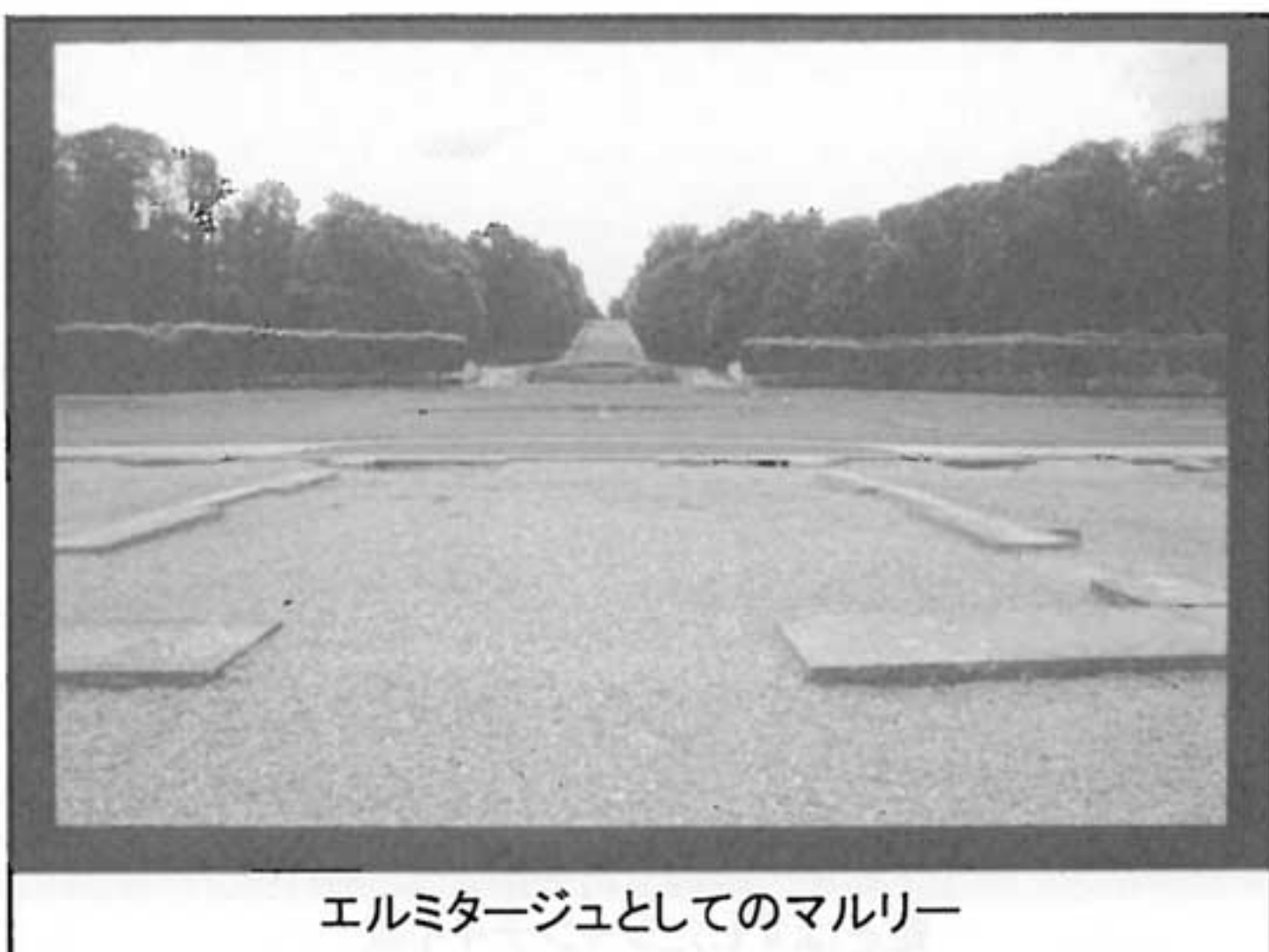
水道橋 マルリー



セーヌ側
水道



マルリー 東西軸



エルミタージュとしてのマルリー



1685年マルリー大滝



八角の宮殿から大池



水飼場 マンサール 1708年死亡



二輪車の
ルイ14世

Titre de Louis XIV et de grand Condé en 1711 (1685).
L'œuvre est à l'origine l'œuvre par J.D. Martin.



低い所にあるシャンテイイ



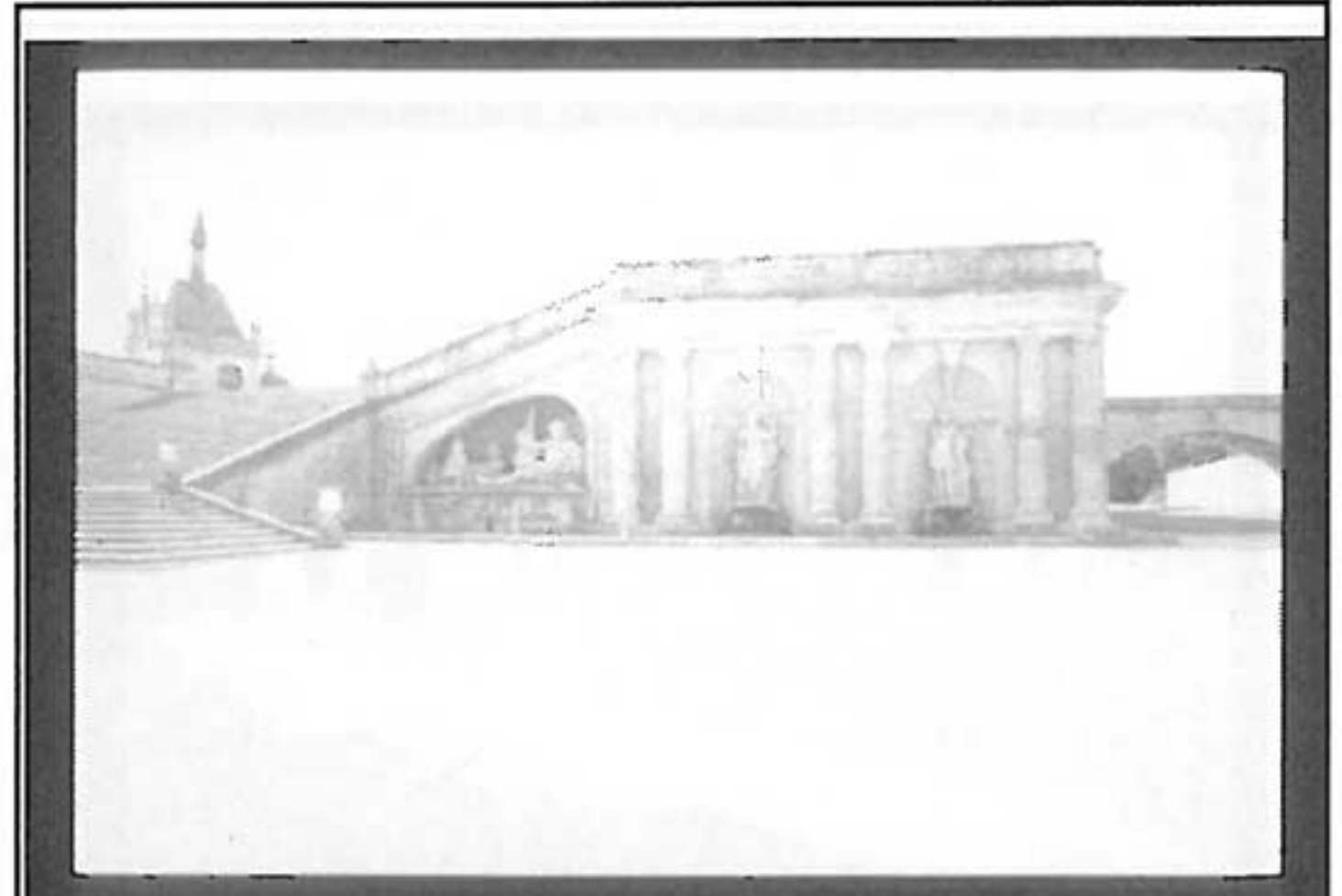
アンドレ・ルノートル シャンテイイ



軸をはずしたシャンテイイ城



シャンテイイ 1622年からル・ノートルが手がける



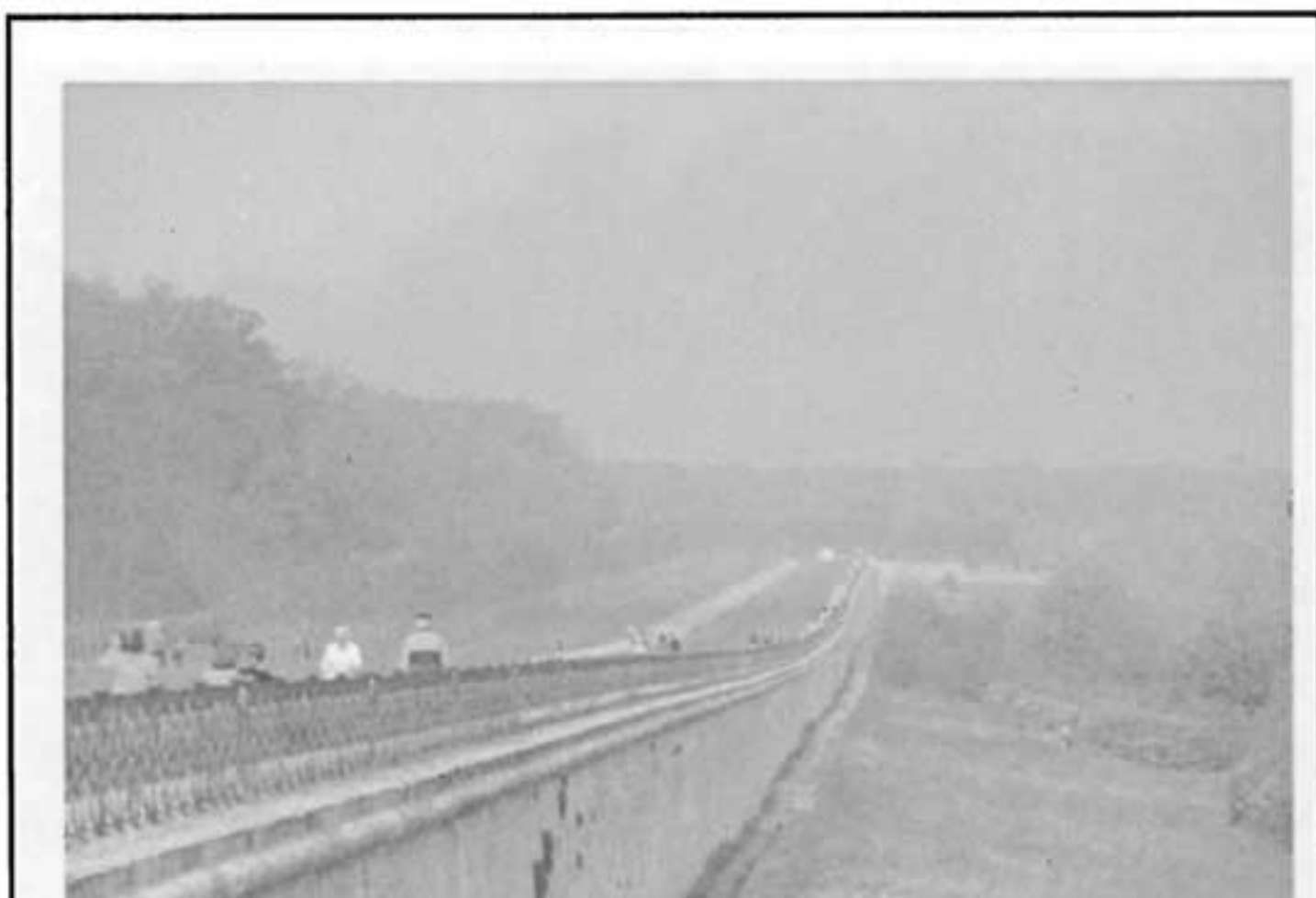
シャンテイイのグロツト



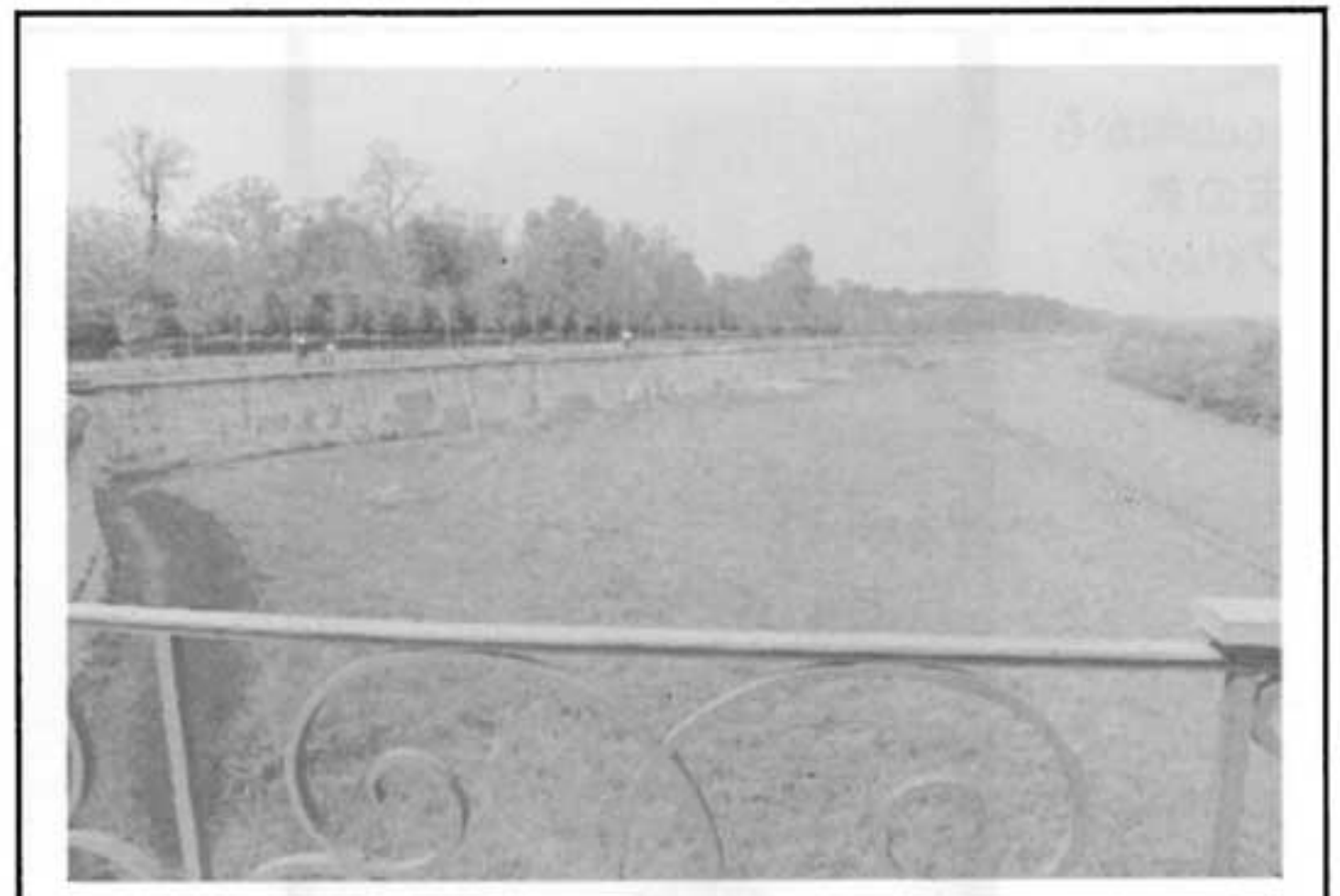
シャンテイイの森



サンジェルマンアンレー



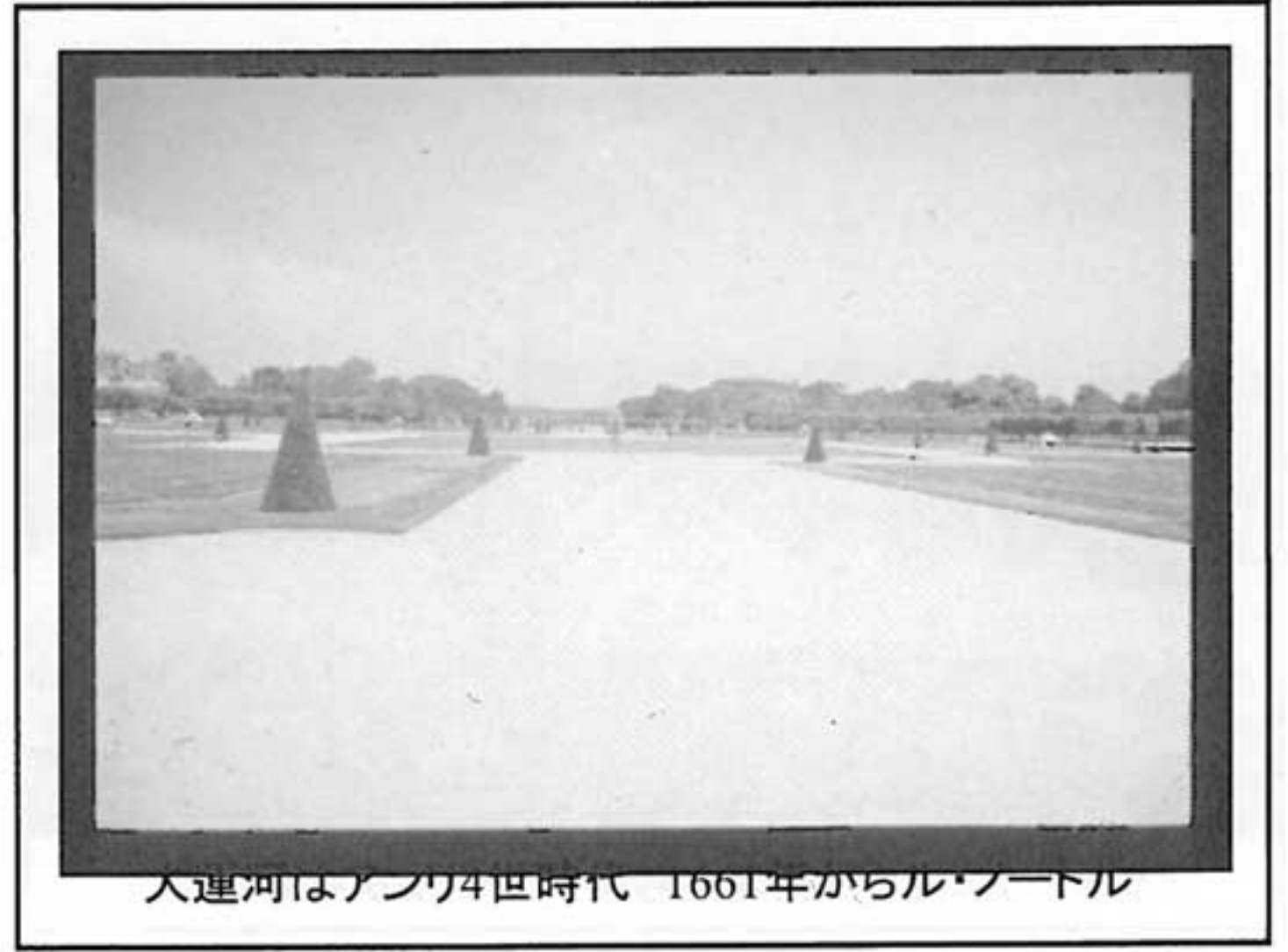
1669年大テラス修理 少し曲がり2.5km



ルーブル、チェルリー、シャンゼリーゼ、ブローニュの森からの軸



フォンテーヌ・ブロー



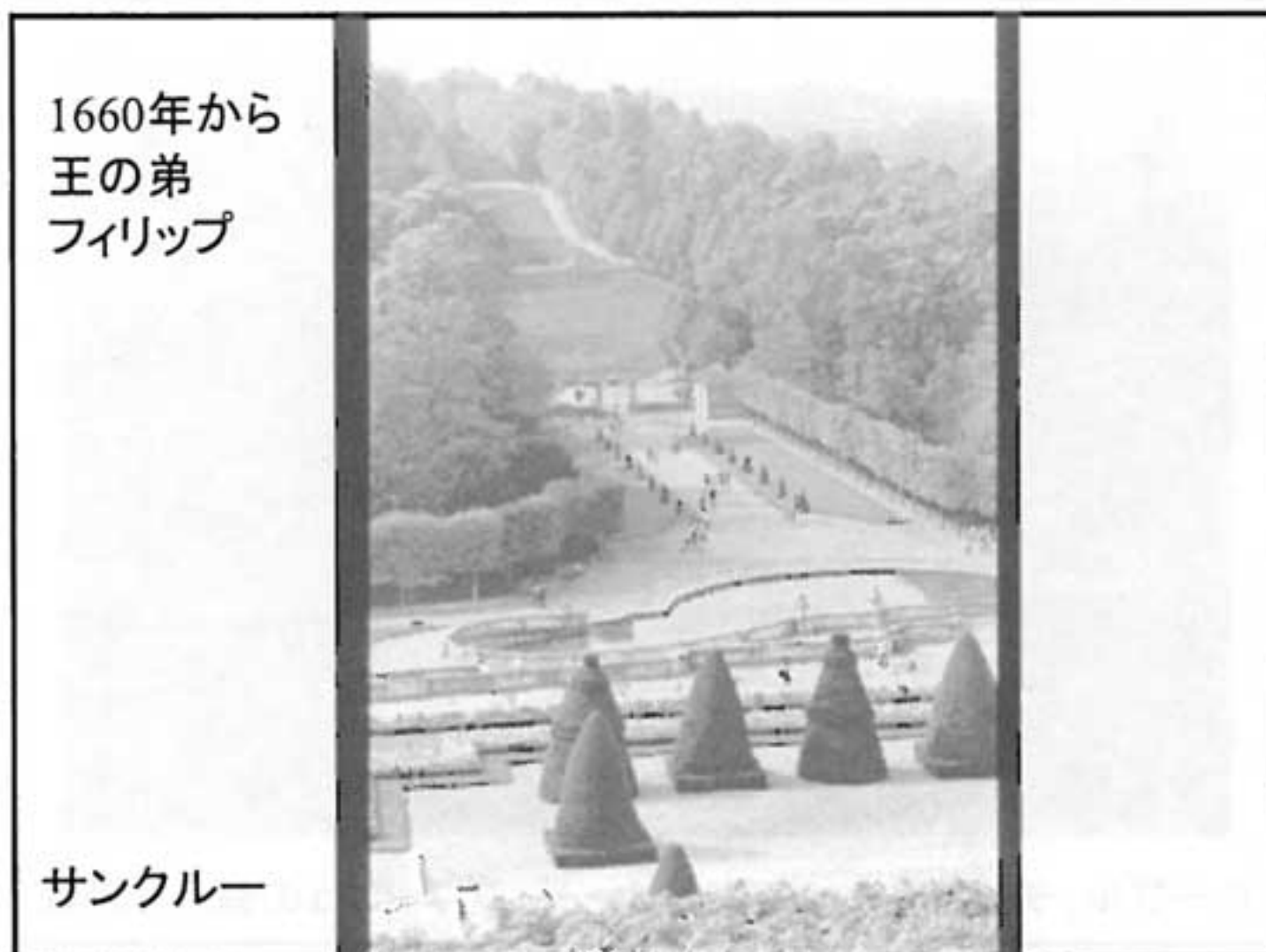
大運河はアンリ4世時代 1661年からル・ノートル



鯉の池とマンサールの亭

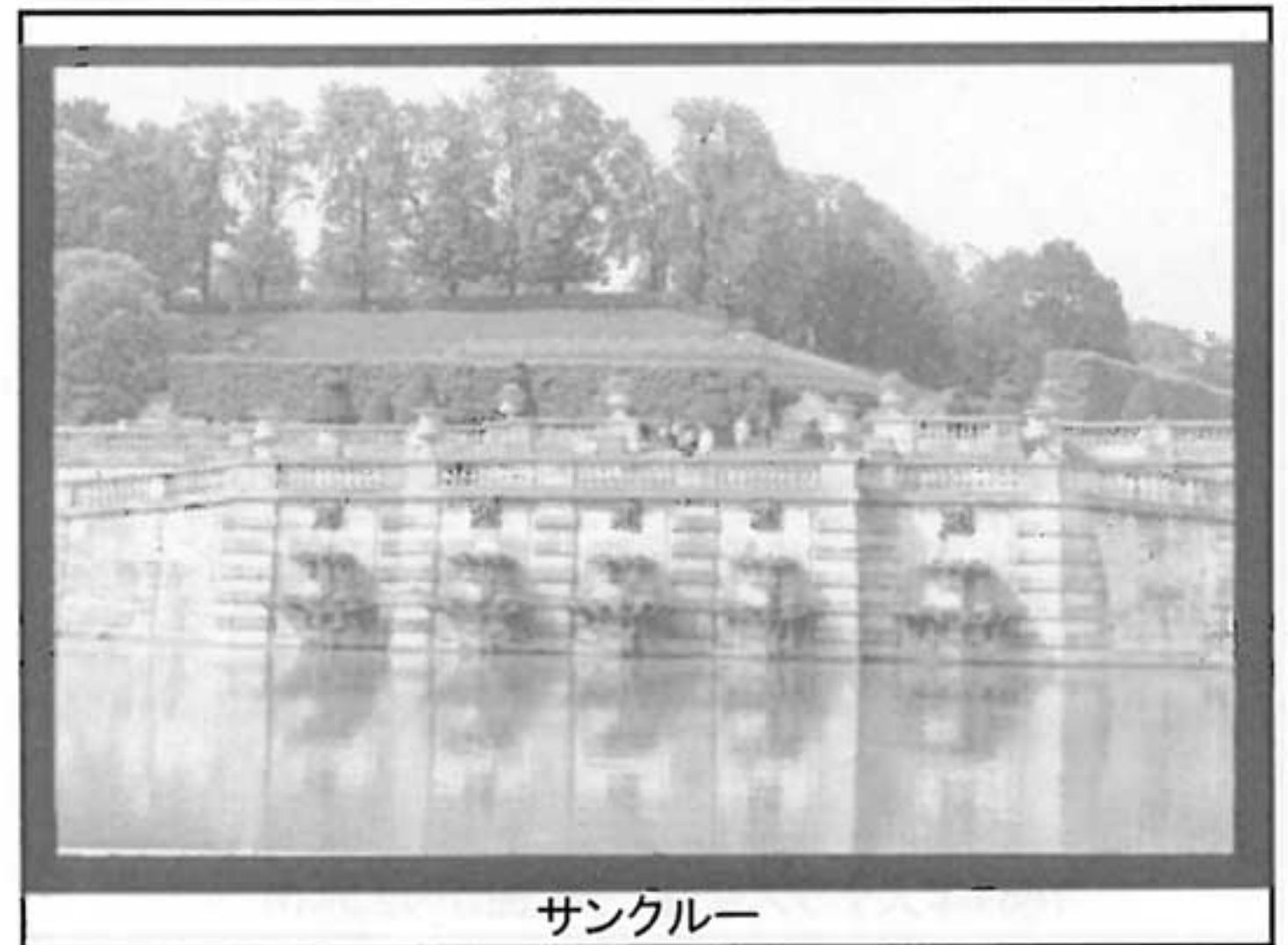


サンクルー

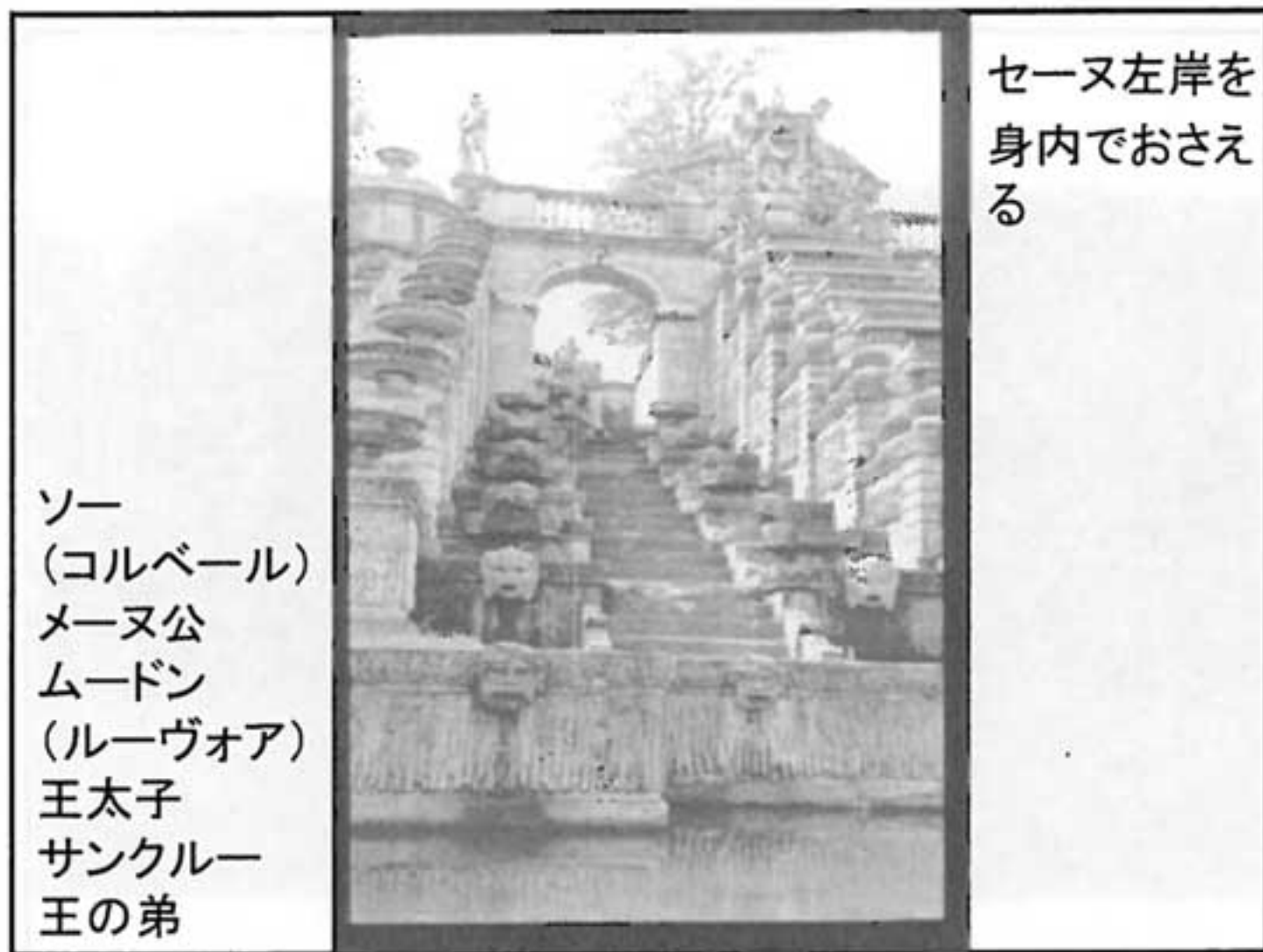


1660年から
王の弟
フィリップ

サンクルー

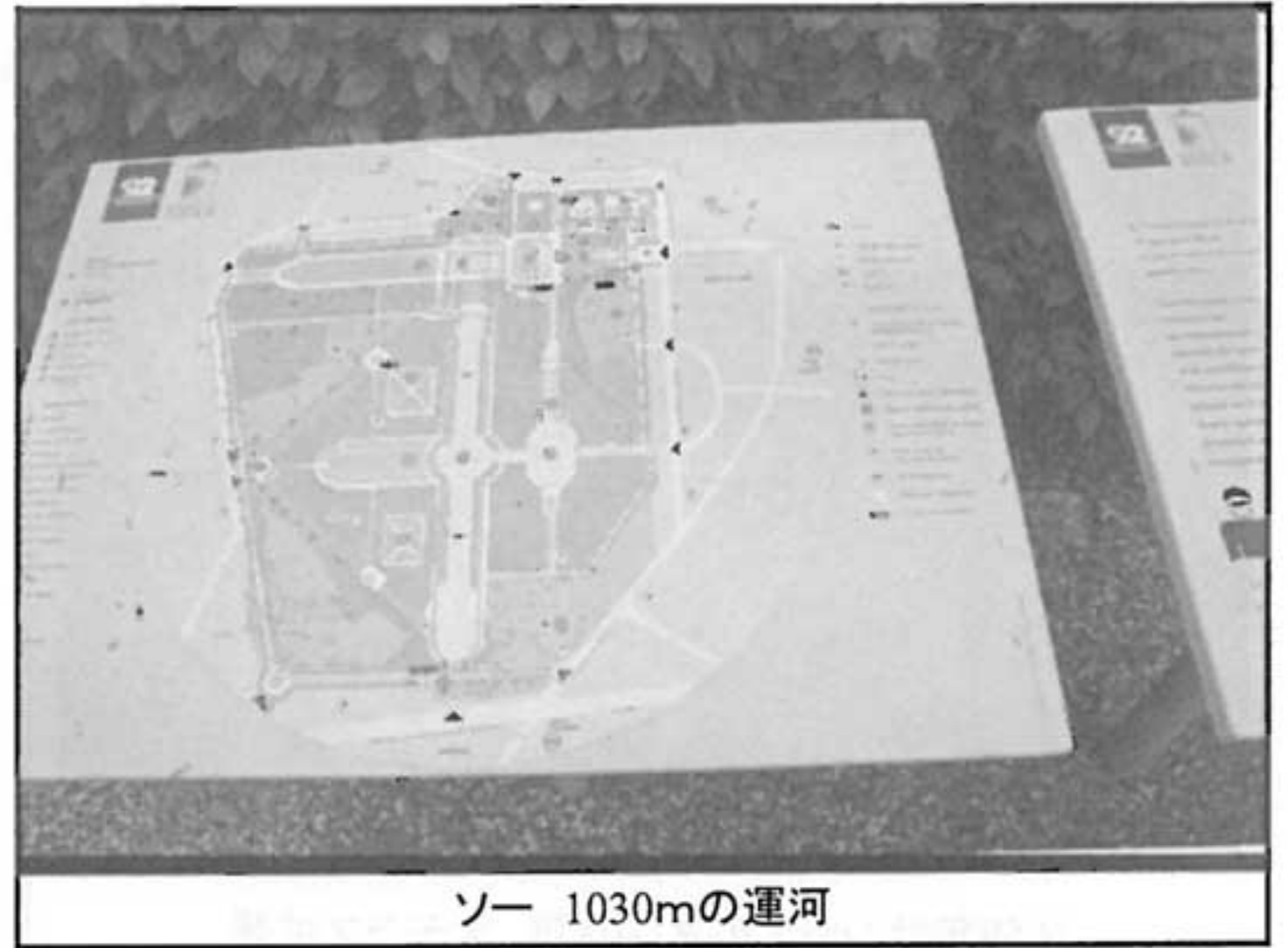


サンクルー



セーヌ左岸を
身内でおさえる

ソー
(コルベール)
メーヌ公
ムードン
(ルーヴォア)
王太子
サンクルー
王の弟



ソー 1030mの運河



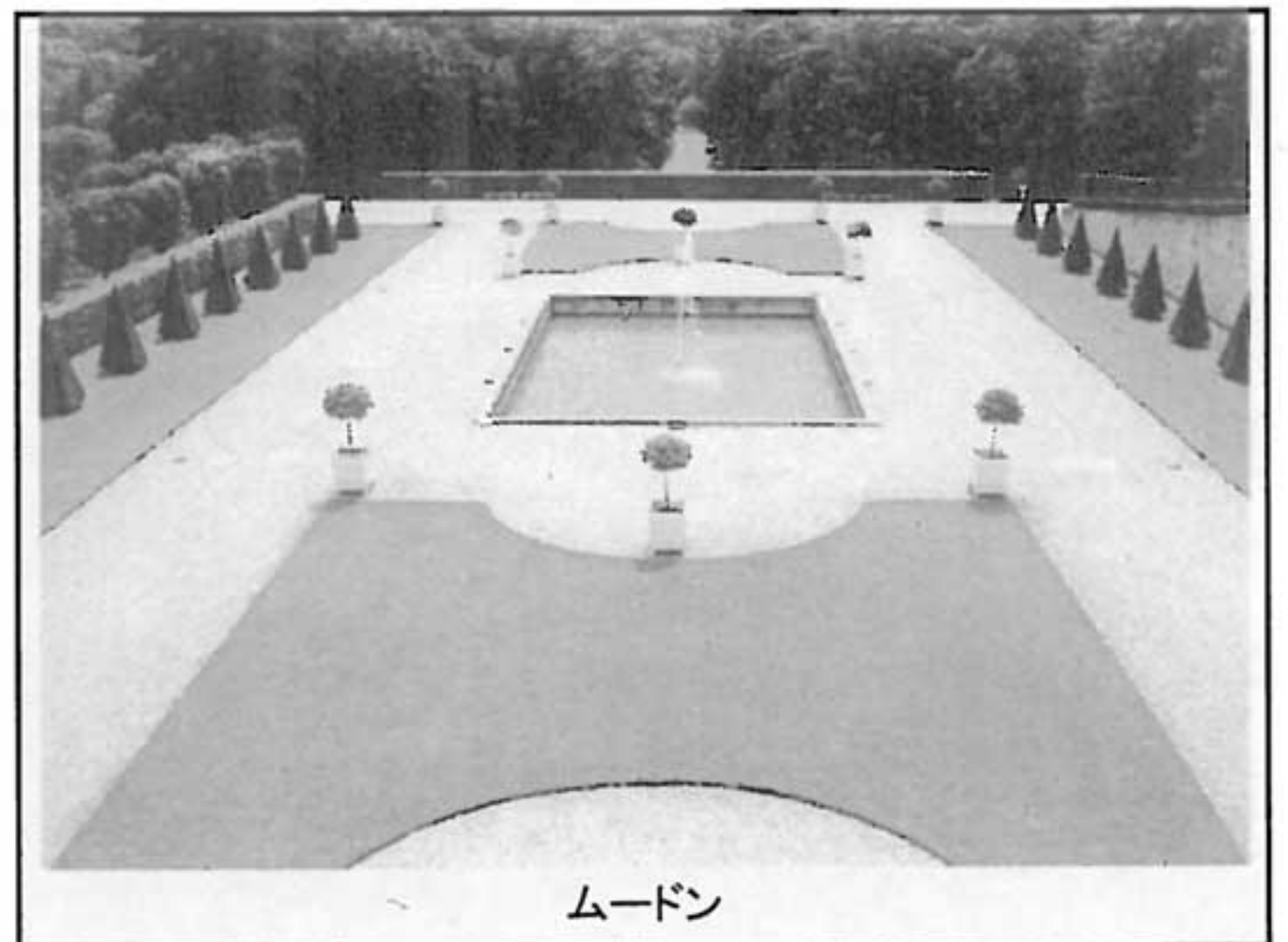
カスケード



八角形の池とつなぐ大運河



ソー



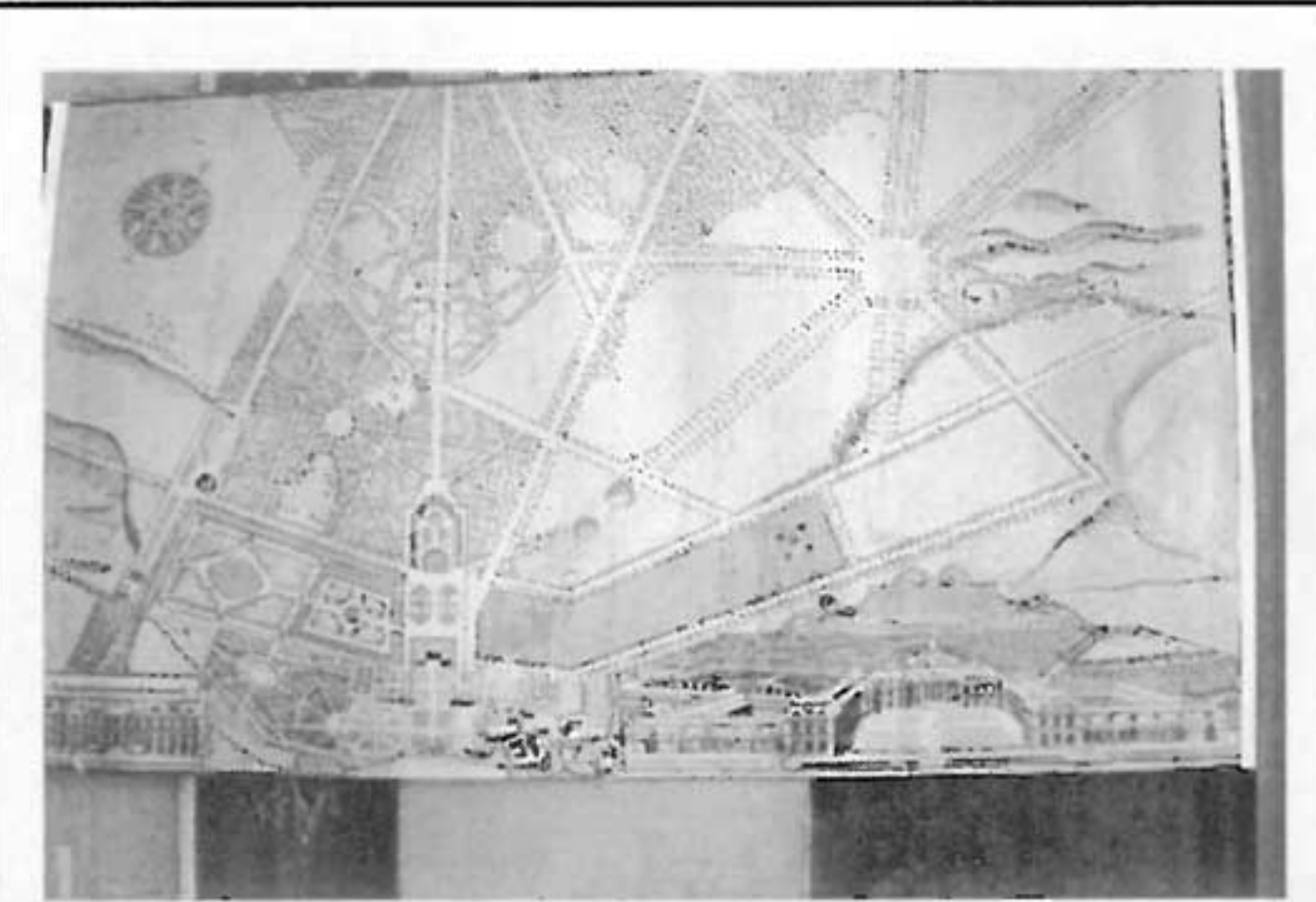
ムードン



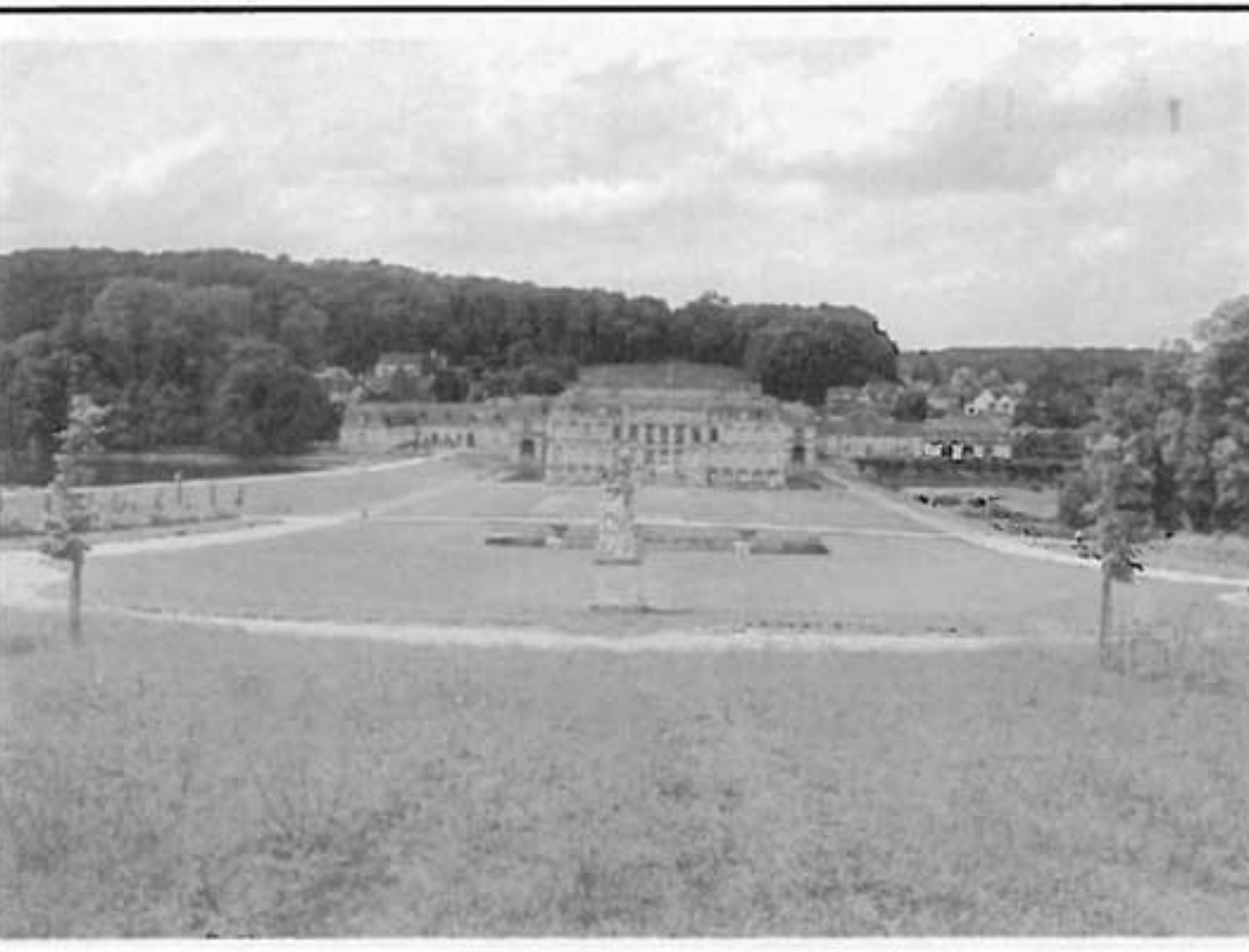
1659年サンジェルマンの前 大テラス拡張



ダンピエール



パリから32km



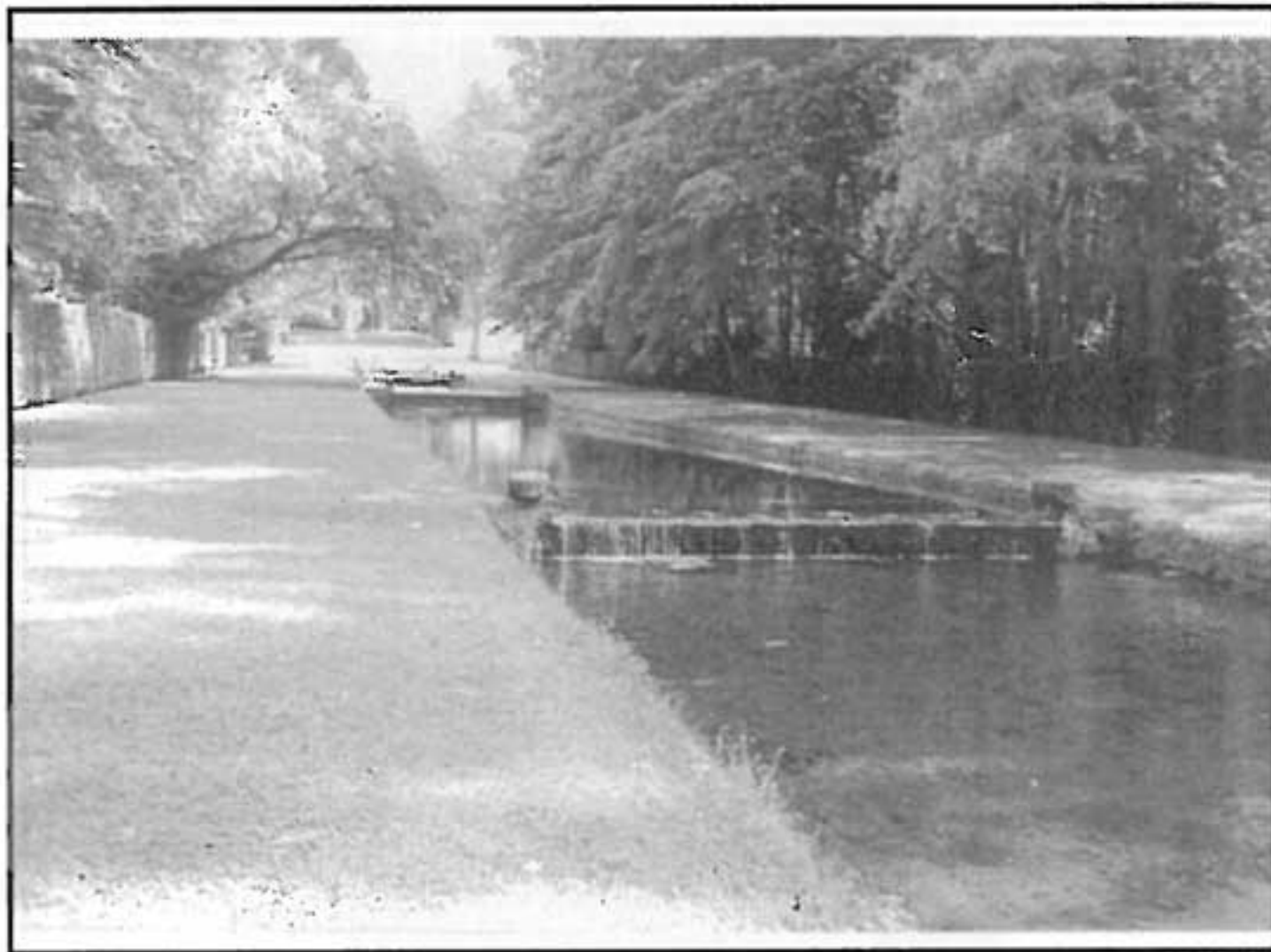
クーランス カレントと同じ清冽な水 パリから47km



ル・ノートルの父が作った



フォンテーヌブローに近い



養魚場



アネ 1615年アンリ4世の息子ヴァンドーム公取得(ブルボン家)



L形になった大運河



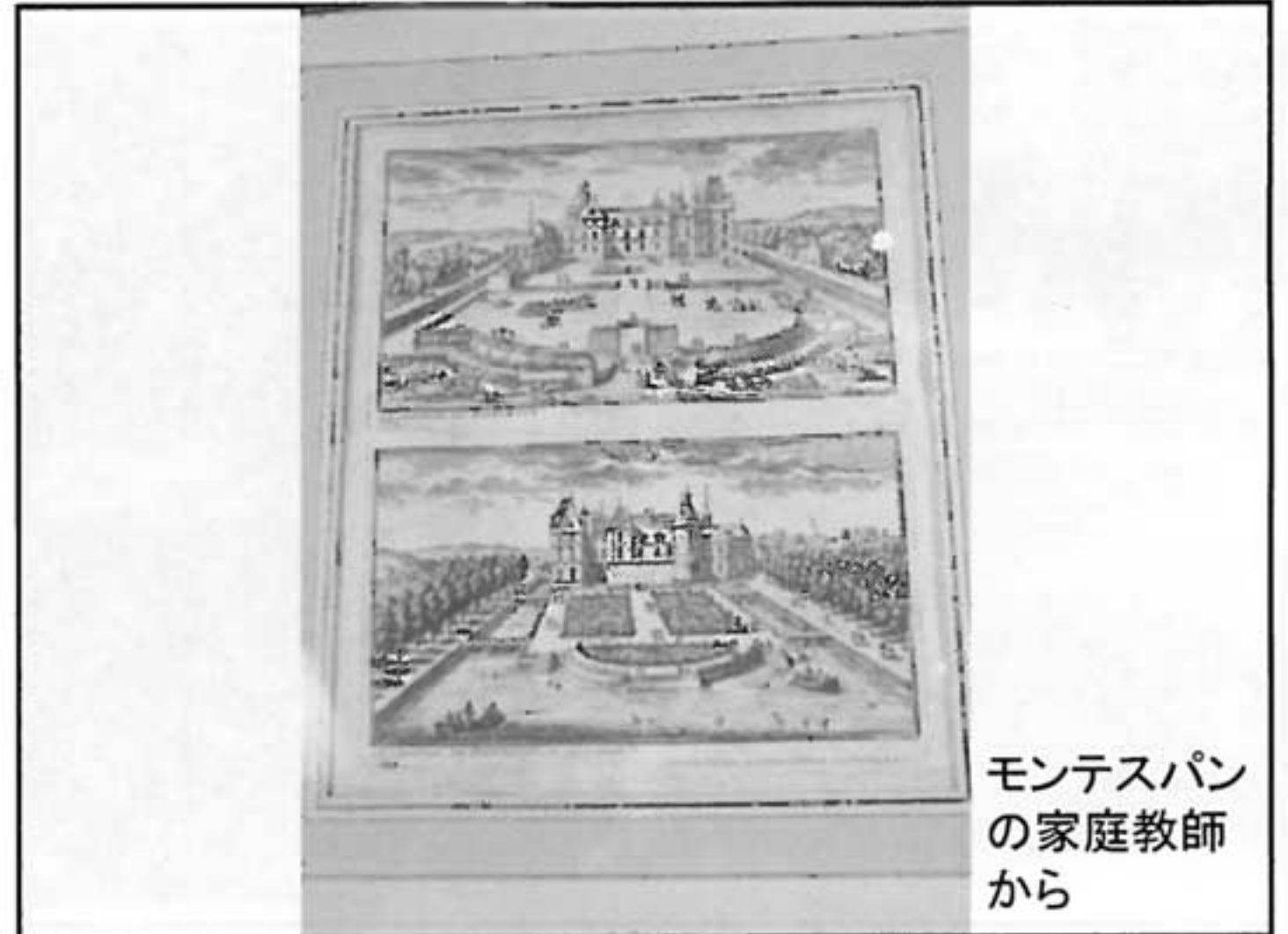
当初は広大な水鏡だった？



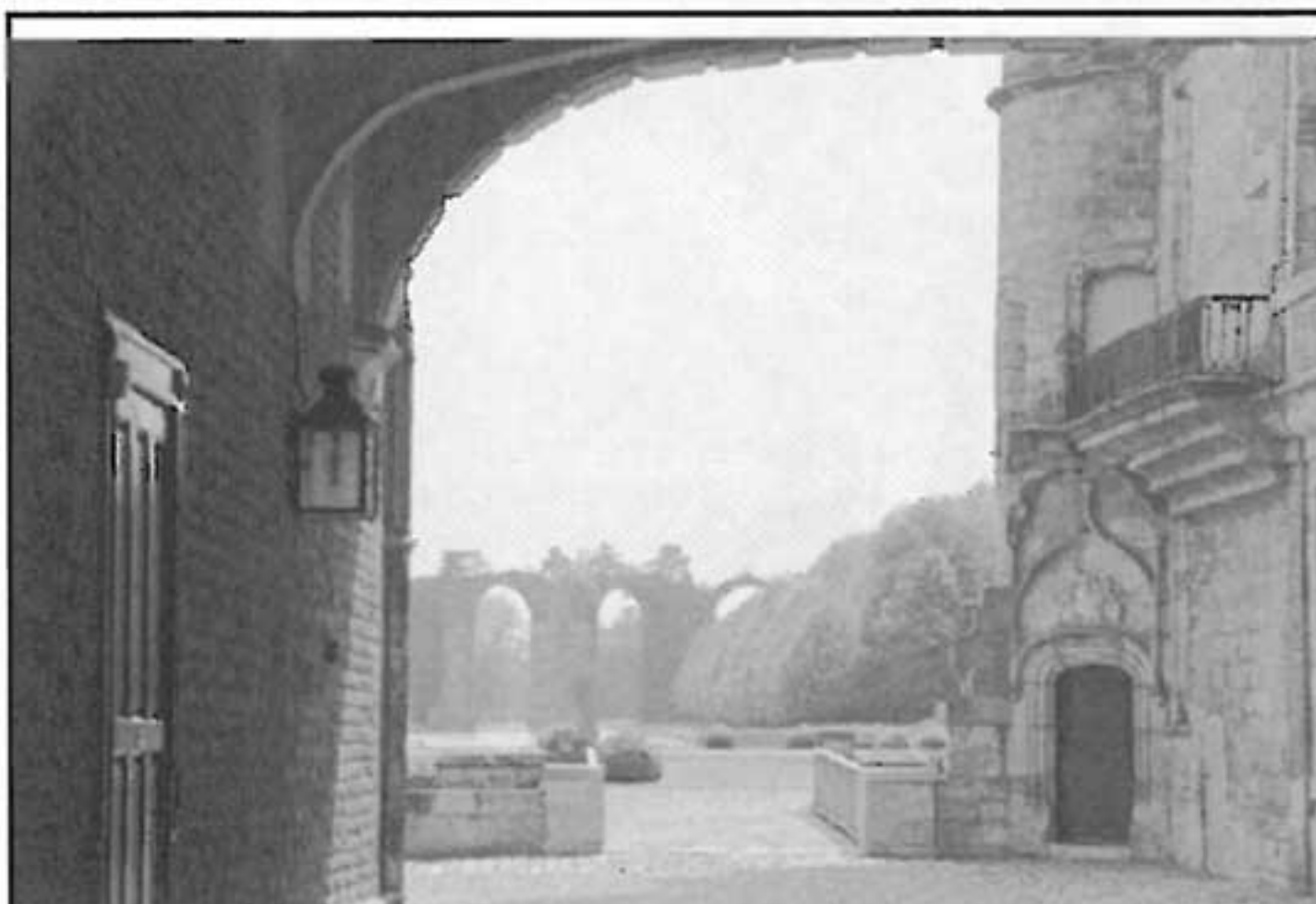
グロットとその上の城



マントノン シラノの友人詩人スカロンの妻だった



モンテスパン
の家庭教師
から



進んだ測量技術 ヴェルサイユへ水道橋



4600mまで作ってやめる 兵2万・石工1万



フランス庭園の技法(1)

- 軸線(ビスタ)東西・南北、太陽軸など
- 遠近法
- 果てしない眺望(ビュウ)
- 隠す(ボスケ)眺望 手前の泉水など
- 驚かす、噴水
- 物語、彫刻、グロット(洞穴)
- 噴水、大運河、水鏡、流れ

フランス庭園の技法(2)

- パルテール 刺繍花壇
- 水仙など香りの良い花を大量球根
- ボスケ、クマシデなどの刈込み
- トピアリー 樹芸
- エスパリエ 植物を匍わせた格子垣
- ベルヴェデーレ展望台
- 壁に沿う樹牆(じゅしょう)
- オランジェリー、プランター利用
- 移植技術、とり木、つぎ木技術

なぜフランスがヴェルサイユを作り得たか

- 人口がヨーロッパ最大 2000万人
- ドイツ1200万、イタリア1130万、スペイン710万、イギリス660万、オーストリア410万、オランダ190万
- 統一国家
- ブルボン家、ハプスブルグ家より優位
- 土木技術(軍用の利用、灌漑水道)
ヴォーバン、五稜郭、函館、佐久
- プラントハンター、スイス傭兵

同時代の日本

- 1591 千利休 自刃
- 1620 八条宮智仁親王 桂離宮
- 1647 小堀遠州 二条城 孤篷庵
- 1655 後水尾上皇 修学院離宮
俵屋宗達、狩野探幽
- 1673 市川団十郎
- 1682 井原西鶴「好色一代男」
- 1689 松尾芭蕉 奥の細道へ
- 1701 老中柳沢吉保 六義園
- 1715 近松門左衛門

フランス庭園の使い方

- 狩の場としてタカ、銃猟(シカ、キジ、ウサギ)、釣り、軍事訓練
- 動物園、植物園、水族館、農園、果樹園
- 舟遊び、海戦、ゴンドラ
- ピクニック、宴会(フランス料理バーテル)
- 演劇(モリエール)、バレエ、ダンス、オペラ、音楽(リュリ)
- 花火、照明、曲馬、ゲーム

フランス庭園文化が後世に及ぼした影響

- 世界の宮庭庭園に影響
- 権威の象徴
- 都市計画に影響を与えた
- 王の星、放射線状の道、ロータリー、軸線
- 庭での楽しみを最大限に高めた最高のもてなし
- テーマパークの始まり
- イベント、物語性

あらゆるものを
完全な境地に
高めた



サントノーレ通
サンロック寺院

ル・ノートルの環境

- 生まれながらの宮廷人
- 生まれながらの造園家
- 絵画・建築の若年教育
- チャンスに恵まれる
良い時代(天)
良い場所(地)
良い上司(人)

エピソード

- ルイ14世、ローマ法王へハグ
- 一流のコレクションを王に寄贈
- 蔵書にイギリス史多く、専門書なし
- 手紙以外自分の本など残さない
- フーケへの面接
- エジプトの石棺を持っていた

人格

- ボノミー(素朴、人なつっこい)
- 粗野でないが気取らい
- 誰にでも好かれる
- しっかりもの
- 政治に口出ししない
- 筋を通す 職人堅気
- クライアントへの忠誠
- 健康で長生き



ご清聴ありがとうございました

杉尾 伸太郎